

# インターネットの使いかた

## ● はじめてインターネットを使うときは

### オンラインサインアップをする

お買い上げ後はオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコム公式サイトを利用することができません。オンラインサインアップの詳細については、「オンラインサインアップをする」（56ページ）をご参照ください。

## ● インターネット機能について

本機に搭載されたブラウザ（「ブラウザについて」86ページ）によって、簡単な操作でWebページをお楽しみいただけます。

- Webページから画像やメロディをダウンロードし、本機で画像やメロディを壁紙や着信メロディとして利用することができます（「ダウンロードのしかた」88ページ）。
- ウィルコム公式サイトにアクセスすることで、ウィルコム電話機向けに作られたさまざまなコンテンツをお楽しみいただけます（「ブラウザを起動し、公式サイトにアクセスする」87ページ）。
- 一般プロバイダーを利用したインターネットへのアクセスも可能です（「ダイヤルアップを設定する」111ページ）。

### ● ご注意

- インターネットの説明ページで本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は、ひとつの例であり、変更される場合があります。
- Webページには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。ご利用に関してはご注意ください。お願いいたします。
- Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
- パケット方式でインターネットに接続すると、お客様がご契約されている料金コースによってはパケットを送受信するたびに料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください。
- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- PIAFS方式でインターネットに接続すると、接続中は通信料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください。

### ● お知らせ

- ブラウザでWebページを表示するときサーバーから受信した情報は、本機に一時的に保存されます。これをキャッシュといいます。

## インターネットを使うための接続先を設定する

本機では、インターネットの接続先（アカウント）を切り替えて利用することができます。一般プロバイダーやお客様の会社などのネットワークからインターネットを接続できます。詳細については、「ダイヤルアップを設定する」（111ページ）をご参照ください。

## セキュリティ通信について

本機のブラウザでは特別な操作なしで、SSL（Secure Sockets Layer）やTLS（Transport Layer Security）に対応したWebページを表示することができます。SSLやTLSに対応したページを利用すると、例えば、お買い物をするとき、お客様の住所や電話番号、クレジットカード番号などの大事な個人情報を本機から送信しても、第三者に見られたり、盗まれたりしないよう保護されます。

### 🔒 ご注意

- 当社は、お客様に対しSSL/TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断により、SSL/TLS対応ページをご利用ください。

### 📢 お知らせ

- 本機のブラウザは、URLが「https://～」で始まるWebページにアクセスしたときに、SSL/TLS対応ページと判断し、SSL/TLSの認証が完了すると、画面上に「🔒」を表示してお知らせします。
- SSL/TLSページにアクセスするために必要なCA証明書について、WEBメニューから確認したり、有効/無効を設定することができます（「ブラウザの環境設定」102ページ）。

## ■ 端末情報の通知

Webページによってはサービスの提供のために、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求する場合があります。このような場合には、情報を送信するかどうかの確認画面を表示して注意を促します。

位置情報通知画面

電話番号通知画面

メールアドレス通知画面

### 🔒 ご注意

- インターネット上で端末情報（電話番号やEメールアドレスなど）を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。
- インターネット上には、上記の場合のほかにも、お客様のメールアドレスなどを入力できる掲示板などが存在しますが、個人情報の取り扱いには十分にご注意ください。
- 確認画面は実際と異なる場合があります。

## ● ブラウザについて

本機のブラウザは、ウィルコム電話機や携帯電話向けに作成されたWebページのほか、パソコン向けに作成されたWebページも表示することができます。

### ● ご注意

- パソコン向けのWebページは、一部表示できない場合があります。また、インターネット上のCGI（掲示板など、ブラウザからの要求でサーバーに保存されたプログラムを実行するしくみ）は、一部利用できない場合があります。
- お客様のご利用環境や個別の情報サービスの内容までは保証いたしかねますので、Webページの検証や動作保証はいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- 操作ロック（169ページ）の「WEB」が「禁止」に設定されているときは、ご利用の際に暗証番号を入力する必要があります。


## 表示モードについて

本機のブラウザには、多くのWebページを快適に表示するため、以下の3種類の表示モードが用意されています。

- ・「ケータイモード」
- ・「Smart-Fitモード」
- ・「デスクトップモード」

各表示モードによってWebページの表示のしかたが異なります。お好みの表示モードに切り替えてご利用ください（「ブラウザの表示モードを切り替える」88ページ、「WEBメニューについて」92ページ）。



### ケータイモード

Webページを本機の画面サイズに合わせ、幅240ドットに固定しWebページの内容をすべて表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、で項目の選択やWebページのスクロールができます。また、「ユーザエージェント」（103ページ）は「WILLCOM」に固定されます。

スクロール方向




### Smart-Fitモード

Webページを本機の画面サイズに合わせ、幅240ドットにフォーマットし直してWebページの内容をすべて表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードではポインタ（102ページ）が利用できます。で項目の選択、でWebページのスクロールができます。

スクロール方向



### デスクトップモード

Webページの内容をすべて、パソコンと同様なレイアウトで表示します。このモードではポインタ（102ページ）が利用できます。で項目の選択やWebページのスクロールができます。

スクロール方向



### ● ご注意

- 表示モードを変更すると、Webページによっては、表示できない場合があります。

### ● お知らせ

- フレームで分割されたページも表示できますが、ページ上のほとんどの要素がディスプレイ表示幅を超えて表示されるため、全体を把握できない場合があります。フレームで分割されたページの場合、選択したフレームのみを全画面で表示させることができます（「タブを操作する」94ページ）。

# ● ブラウザの基本操作

## ブラウザの起動と終了

### ■ ブラウザを起動し、公式サイトにアクセスする

ブラウザを起動し、ウィルコム公式サイトにアクセスします。

待受画面で **W** ▶ **1** 「公式サイト」

#### 📢 お知らせ

●公式サイトにアクセスできない場合は、ブラウザの「接続先設定」を「CLUB AIR-EDGE」に設定してください（「WEBメニュー」について）92ページ）。

#### 📢 お知らせ

●Webページの情報を受信しているときは、ディスプレイで「🌐」が点滅します。  
●Webページ表示中の公式サイトへのアクセスは、以下の手順で行います。アクセスできない場合は、ユーザエージェント（103ページ）の設定を「WILLCOM」に設定してください。

Webページ表示中に**W**【メニュー】▶**5**「ブックマーク」▶**2**「ブックマーク」▶「公式サイト」を選択し、**○**【決定】

●通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、インターネット利用中でもEメール/ライトメールを受信できます（「通信中のメール受信を設定する」183ページ）。

### ■ ブラウザを終了する

Webページ表示中に **⏪** を2回押す

ブラウザを終了します。

#### 📢 お知らせ

●**⏪** を1回押すと、表示画面はそのままオフラインになります。

## ブラウザでの主なキー操作について

ブラウザを使ってインターネットにアクセスしたときの主なキー操作は、以下のとおりです。

<b>⬇</b>	フォーカス/ポインタ/表示を上下に移動します。	
<b>○</b>	「ケータイモード」の場合	「戻る」の役割をします。
	「Smart-Fitモード」の場合	ポインタを移動します。
	「デスクトップモード」の場合	ポインタ/表示を左に移動します。
<b>⬆</b>	「ケータイモード」の場合	「進む」の役割をします。
	「Smart-Fitモード」の場合	ポインタを移動します。
	「デスクトップモード」の場合	ポインタ/表示を右に移動します。
<b>○</b>	「選択/決定」の役割をします。リンクなどにフォーカスを合わせた後、画面下部中央の操作ガイド表示エリアが【決定】などになっている場合に使用します。	
<b>⏪</b>	Webページ表示中に、画面下部左端の操作ガイド表示エリアが【戻る】や【終了】などになっている場合に使用します。	
<b>A</b>	Webページ表示中に、便利な操作ができるメニューを表示します。画面下部右端の操作ガイド表示エリアが【メニュー】などになっている場合に使用します。	
<b>☑</b>	・Webページ表示中に、フォーカス/表示を画面単位で上に移動します。 ・Webページ表示中に、長く（1秒以上）押すと画面を拡大（ズームイン）することができます。	
<b>☒</b>	・Webページ表示中に、フォーカス/表示を画面単位で下に移動します。 ・Webページ表示中に、長く（1秒以上）押すと画面を縮小（ズームアウト）することができます。	
<b>📞</b>	Webページ表示中に押すと、「ケータイモード」、「Smart-Fitモード」、または「デスクトップモード」への切り替えができます（「ブラウザの表示モードを切り替える」88ページ）。	
<b>C</b>	「戻る」の役割をします。本機は表示したWebページの履歴を10件まで記録しており、すでに表示した前のページを表示することができます。	
<b>⏪</b>	表示画面はそのままオフラインになります。オフライン状態で再度 <b>⏪</b> を押すと、Webページの表示を中止し、呼び出し元の画面に戻ります。	
<b>1</b> ~ <b>9</b> 、 <b>0</b> 、 <b>*</b> 、 <b>#</b>	公式サイトなど、ウィルコム電話機や携帯電話向けのページで、数字付きのメニューが表示されている場合は、該当項目を選択します。文字入力にも使用します。	



- 「ケータイモード」でWebページを表示しているときは、Webページ表示中のリンクやボタンなどが左右に並んでいる場合でも、フォーカスをⒸで移動します。
- ○は、以下のようなWebページ上の表示に対しての決定ボタンとしても操作できます。

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
ⒸまたはⒸで目的のテキストボックスを選択し、○【決定】 ▶ 文字を入力	ⒸまたはⒸで目的のチェックボックスを選択し、○【決定】	ⒸまたはⒸで目的のラジオボタンを選択し、○【決定】	ⒸまたはⒸで目的のプルダウンメニューを選択し、○【決定】 ▶ Ⓒで目的の項目を選択し、○【決定】

## ブラウザの表示モードを切り替える

Webページを表示中に、表示モードを切り替えます。

Webページ表示中に ▶ 「ケータイモード」、[Smart-Fitモード]、または「デスクトップモード」を選択し、○【決定】



- 表示モードの切り替えはWEBメニュー（92ページ）、Webページ表示中のメニュー（94ページ）、またはツールバー（97ページ）から行うことができます。

## ダウンロードのしかた

- ブラウザからインターネット上の画像や動画／Flash、メロディ、ドキュメントデータをダウンロードします。本機に対応した以下のファイル形式であれば、画像、Flashやメロディを壁紙や着信メロディとしてご使用いただけます。
- ・ダウンロードしたデータは、データの種類に応じてデータフォルダに保存されます（「保存できるデータの種類」129ページ）。ドキュメントデータ以外のデータをmicroSDカードに直接ダウンロードすることはできません。
  - ・インターネット上の画像やメロディの著作権を保護する目的で、データの一部には以下のような使用上の制限が課せられている場合があります。
    - ・Web接続中のみ再生が可能で、データフォルダへの保存はできない。
    - ・ダウンロードしデータフォルダへの保存は可能だが、データフォルダから転送やEメール添付して送信することはできない。
  - ・本機では再生、利用できないデータもダウンロードできます。

データ種別	ブラウザで表示／再生できるファイル形式
画像	JPEG、GIF、BMP、PNG
動画／Flash	Flash
メロディ	feelsound（64和音のみ）、MIDI（SMFフォーマット0／1対応）
ドキュメント	PDF、Word、Excel、PowerPoint

例：Webページ上にあるMIDIデータをダウンロードする

MIDIデータへのリンクにフォーカスを合わせた状態で **○** **【決定】** ▶ **【保存】** を選択し、**○** **【決定】** ▶ **保存ファイル名を入力し、○** **【確定】**

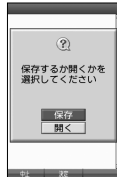
**●** **注意**

- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、動画、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- ダウンロードした画像データのファイル形式によっては、本機の最大表示色数で表示されない場合があります。また、本機のディスプレイ性能により、画像データの持つ色を完全に表現できない場合があります。
- MIDIの形式によっては、正しく再生できないものもあります。
- 本機に保存した画像、動画、メロディ、ドキュメントデータやページ、ブックマークなどの登録内容は消えることがあります。万一、登録内容が消失した場合でも当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- すでにデータフォルダに保存されているデータと同様の名前のデータをダウンロードした場合は警告メッセージが表示されます。この場合はデータ名を編集して保存することができます（下記「お知らせ」参照）。

**▶** **お知らせ**

- Webページ上で、ダウンロードを目的とせずに掲載されている画像やBGMも保存できる場合があります（「表示中のWebページ内で各種操作をする」95ページ）。
- 画像の場合は、画像そのものかサムネイル表示がリンクになっている場合があります。
- 保存確認画面の表示は、データの種類によって異なります。本機で未対応のデータをダウンロードした場合や、音楽データなどへのリンクを選択したときは、保存確認画面で「保存」を選択します。
- データを保存する際に、データのファイル名をお好みに編集することができます。

保存確認画面  
(MIDIの場合)



ファイル保存画面



## ブックマークについて

繰り返しアクセスしたいお気に入りのWebページをブックマークに登録しておくと、次回から簡単な操作で、登録したWebページにアクセスすることができるようになります（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」90ページ）。

### ■ 表示中のWebページをブックマークに登録する

Webページを表示中に、表示しているWebページのURL、タイトル、サムネイル画像を「ブックマーク」に登録できます。ブックマークは200件まで登録できます。

Webページ表示中に [メニュー] ▶ [ブックマーク] ▶ [1] 「ブックマーク登録」 ▶ タイトルを入力または編集 ▶ 「Yes」を選択し、 [決定]

#### ご注意

- すでに200件のブックマークが登録されている場合は、警告メッセージが表示された後ブラウザ画面に戻ります。フォルダを作成（99ページ）している場合は、フォルダもブックマーク1件として扱われます。
- 本体メモリ／microSDカードに保存されているページメモを表示している場合は、ブックマークに登録できません。

#### お知らせ

- 登録したブックマークの内容は、変更することができます（「ブックマーク一覧画面のメニューを使う」99ページ）。

### ■ ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）

ブックマークに登録したWebページは、ブックマーク一覧から選択して接続することができます。

待受画面で [3] 「ブックマーク」 (▶ フォルダを選択し、 [決定]) \* ▶ ブックマークを選択し、 [決定]

\*：フォルダを作成（99ページ）している場合のみ表示されます。

#### お知らせ

- Webページ表示中に、ブックマーク一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。  
Webページ表示中に [メニュー] ▶ [3] 「ブックマーク」 ▶ [2] 「ブックマーク」 (▶ フォルダを選択し、 [決定]) \* ▶ ブックマークを選択し、 [決定]  
\*：フォルダを作成（99ページ）している場合のみ表示されます。

## Webページ上の情報を利用する

表示しているWebページ上にあるEメールアドレス、電話番号、またはURLの情報を利用することができます。

### ■ URLの情報を利用する

URLのリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に URLへのリンクを選択し、 [決定] を長く（1秒以上）押す

以下の項目から選択します。

[1] 開く	選択したURLのWebページを開きます。
[2] 新しいタブで開く	選択したURLのWebページを新しいタブで開きます。
[3] ブックマーク登録	▶ タイトルを入力または編集 ▶ 「Yes」を選択し、 [決定] 選択したURLをブックマークに登録します（「ブックマークについて」90ページ）。
[4] コピー	URLをコピーします（45ページ）。コピーしたURLは別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。

## ■ Eメールアドレス、電話番号の情報を利用する

Eメールアドレスや電話番号のリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に **Eメールアドレスまたは電話番号へのリンクを選択し、** **【決定】**

### ■ Eメールアドレスの場合

以下の項目から選択します。

<b>1</b> Eメール作成	選択したリンク先のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール/テコラティブメール）」を作成して送信する」59ページ）。	
<b>2</b> アドレス帳登録	<b>1</b> 新規	選択したリンク先のEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」48ページ）。
	<b>2</b> 追加	▶ 追加登録するアドレス帳を選択し、 <b>【選択】</b> ▶ 登録先を「Eメールアドレス1~3」から選択し、 <b>【選択】</b> ▶ <b>【登録】</b> ▶ <b>1</b> 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で <b>【選択】</b> を押すと、上書きされます。
<b>3</b> コピー	Eメールアドレスをコピーします（45ページ）。コピーしたEメールアドレスは別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。	

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

### ■ 電話番号の場合

以下の項目から選択します。

<b>1</b> 発信	▶ <b>【発信】</b> を押す 選択したリンク先の電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
<b>2</b> ライトメール作成	選択したリンク先の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」66ページ）。	
<b>3</b> アドレス帳登録	<b>1</b> 新規	選択したリンク先の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」48ページ）。
	<b>2</b> 追加	▶ 追加登録するアドレス帳を選択し、 <b>【選択】</b> ▶ 登録先を「電話番号1~3」から選択し、 <b>【選択】</b> ▶ <b>【登録】</b> ▶ <b>1</b> 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で <b>【選択】</b> を押すと、上書きされます。
<b>4</b> コピー	電話番号をコピーします（45ページ）。コピーした電話番号は別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。	

・リンク先の電話番号に電話をかけたとき、通話中画面で**☒**を押すごとに、ブラウザ画面と通話中画面を切り替えることができます。ただし、通話中にブラウザ画面に切り替えても、Web操作は行えません。



## ● メニューについて

ブラウザを起動したときに表示されるWEBメニューでは、さまざまな方法でWebページにアクセスしたり、環境設定をすることができます。

### WEBメニューについて

待受画面で **[W]**を押す

WEBメニュー



以下の項目から選択します。

<b>[1]</b> 公式サイト	ウィルコム公式サイトへアクセスします（「ブラウザを起動し、公式サイトにアクセスする」87ページ）。	
<b>[2]</b> ホーム	「ホーム」（104ページ）に登録したWebページへアクセスします。待受画面で <b>[W]</b> を長く（1秒以上）押してもアクセスすることができます。	
<b>[3]</b> ブックマーク	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページへアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」90ページ）。	
<b>[4]</b> RSSリーダー	事前に登録したWebページの更新の有無を確認したり、更新されたWebページを表示したりできます（「Webページの新着情報を確認する」106ページ）。	
<b>[5]</b> ガジェット	ガジェットプレーヤーまたはガジェット一覧を表示します（「ガジェットを使う」109ページ）。	
<b>[6]</b> インターネット検索	▶ キーワードを入力し、 <b>[決定]</b> ▶ 検索エンジンを選択し、 <b>[決定]</b> ▶ <b>[検索]</b> 選択した検索エンジンで入力したキーワードをインターネット検索します。	
<b>[7]</b> Webページを開く	URLを入力してWebページにアクセスします。最後にアクセスしたWebページにアクセスしたり、入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」93ページ）。	
<b>[8]</b> 履歴	▶ 一覧から履歴を選択し、 <b>[決定]</b> 履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが50件まで記録されます。50件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。	
<b>[9]</b> ページメモ	保存されているページメモを表示します（「ページメモを表示する」100ページ）。	
<b>[0]</b> オンラインサインアップ	オンラインサインアップを行ったり、登録内容を確認したりすることができます（「オンラインサインアップをする」56ページ）。	
<b>[*]</b> 設定	<b>[1]</b> オプション設定	ブラウザの環境設定をします（「ブラウザの環境設定」102ページ）。
	<b>[2]</b> 接続先設定 お買い上げ時： 「CLUB AIR-EDGE」	▶ 接続先を選択し、 <b>[選択]</b> ブラウザの接続先を選択します。 「CLUB AIR-EDGE」以外の接続先を選択する場合は、「接続先設定」を選択する前にダイヤルアップ設定（111ページ）を行う必要があります。
	<b>[3]</b> 表示モード設定 お買い上げ時： 「ケータイモード」	▶ 表示モードを選択し、 <b>[決定]</b> ブラウザの表示モードを切り替えます（「表示モードについて」186ページ）。



- [2] 「ホーム」に設定したWebページへアクセスするには、以下の手順でも行えます。

待受画面で[⏏]を長く(1秒以上)押し

- 履歴の詳細を表示したり、削除したり、表示方法の切り替えをするには、以下の操作を行います。

WEBメニューで[⊖]「履歴」▶[⏏]【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 アドレス表示	Webページのアドレス (URL) を表示します。
2 削除	▶ 「Yes」を選択し、○【決定】 選択した履歴を削除します。
3 選択削除	▶ 削除する履歴を選択し、○【決定】を繰り返す▶[⏏]【削除】▶「Yes」を選択し、○【決定】 削除したい履歴を複数選択し、削除します。
4 全件削除	▶ 暗証番号を入力▶「Yes」を選択し、○【決定】 履歴をすべて削除します。
5 アドレスビュー/ サムネイルビュー お買い上げ時： 「サムネイルビュー」	履歴一覧の表示方法を「アドレスビュー」または「サムネイルビュー」に切り替えます。

### ■ URLを入力または入力履歴からアクセスする

アドレス (URL) を直接入力し、Webページにアクセスすることができます。URLの履歴は20件まで記録されます。その履歴を使ってアクセスしたり、履歴を編集してアクセスしたりすることもできます。

WEBメニューで [7] 「Webページを開く」を押す

以下の項目から選択します。

1 アドレス入力	▶ URLを入力し、○【決定】 URLを入力してWebページにアクセスします。
2 最後のアドレス	▶ URLを確認し、○【決定】 最後にアクセスしたWebページにアクセスします。URLを修正してアクセスすることもできます。
3 入力履歴	▶ 一覧から入力履歴を選択し、○【決定】 入力履歴一覧には、以前に入力したURLが20件まで記録されます。20件を超えると、古い入力履歴から自動的に削除されます。

Webページを  
開く画面



- URLに入力できる文字数は全角100文字、半角200文字までです。

- 入力履歴のURLを編集したり、削除するには、以下の操作を行います。

Webページを開く画面で[3]「入力履歴」▶入力履歴を選択▶[⏏]【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 アドレス編集	▶ URLを編集し、○【決定】 入力履歴のURLを編集してWebページにアクセスします。
2 削除	▶ 「Yes」を選択し、○【決定】 選択した入力履歴を削除します。
3 選択削除	▶ 削除する履歴を選択し、○【決定】を繰り返す▶[⏏]【削除】▶「Yes」を選択し、○【決定】 削除したい入力履歴を複数選択し、削除します。
4 全件削除	▶ 暗証番号を入力▶「Yes」を選択し、○【決定】 入力履歴をすべて削除します。

## Webページ表示中のメニューについて

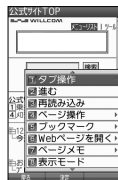
### Webページ表示中に [A] [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。

[1] タブ操作*	リンク先のWebページを開くときにタブを使うことで、複数のWebページを開くことができます。タブが開いているときは、表示するタブを切り替えることができます（「タブを操作する」94ページ）。	
[2] 進む	[戻る] を押して前のページに戻っているとき、戻る前のページを表示することができます。	
[3] 再読み込み	表示しているWebページを最新の状態に更新します。	
[4] ページ操作	Webページ表示中に検索、翻訳、保存などの各種操作を行うことができます（「表示中のWebページ内で各種操作をする」95ページ）。	
[5] ブックマーク	ブックマーク一覧への登録や、ブックマーク一覧からWebページへのアクセスができます（「ブックマークについて」90ページ）。	
[6] Webページを開く	[1] ホーム	「ホーム」（104ページ）に登録したWebページへアクセスします。
	[2] Webページを開く	URLを入力してWebページにアクセスします。最後にアクセスしたWebページにアクセスしたり、入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」93ページ）。
	[3] 履歴	▶ 一覧から履歴を選択し、◎【決定】 履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが50件まで記録されます。50件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
[7] ページメモ	表示しているWebページを保存したり、保存したページメモ一覧画面を表示できます（「ページメモについて」100ページ）。	
[8] 表示モード	▶ 表示モードを選択し、◎【決定】 ブラウザの表示モードを切り替えます（「表示モードについて」86ページ）。	
[9] ページ設定	ページの各種設定をします（「ページの各種設定を行う」96ページ）。	
[0] オプション	ブラウザの環境設定をします（「ブラウザの環境設定」102ページ）。	

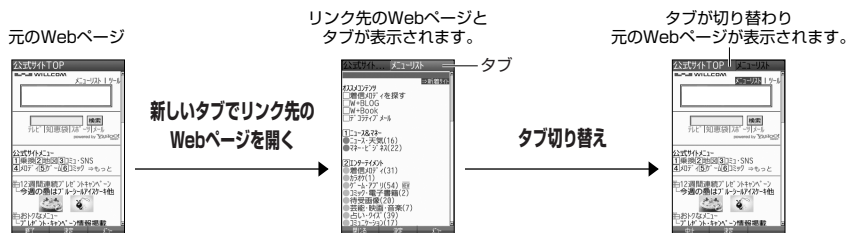
\*：Webページ内のリンクが選択されている場合のみ選択できます。

### Webページ表示中のメニュー



### ■ タブを操作する

タブを利用すると複数のWebページを同時に開くことができます。開いているWebページは、タブを切り替えると表示できます。タブは3つまで表示できます。



### Webページ表示中のメニューで [1] 「タブ操作」を押す

以下の項目から選択します。

[1] 新しいタブで開く	新しいタブでリンク先のWebページを開きます。
[2] タブ選択*1	◆◎でタブを選択し、◎【決定】 タブを切り替えます。
[3] このタブを閉じる*1	現在表示中のタブを閉じます。
[4] 他のタブを閉じる*1	現在表示中以外のタブを閉じます。
[5] 選択フレームを表示*2	現在選択しているフレームのみを表示します。

\*1：タブを表示しているときのみ選択できます。

\*2：フレームで分割されたWebページを表示している場合のみ選択できます。

## ■ 表示中のWebページ内で各種操作をする（ページ操作）

Webページ表示中に検索、翻訳をしたり、画像やサウンドの保存など、ページ内でさまざまな操作をすることができます。

### Webページ表示中のメニューで **4** 「ページ操作」を押す

以下の項目から選択します。

<b>1</b> ページ内検索	<p>▶ キーワードを入力し、<b>1</b> 【決定】 ▶ 検索条件を指定 ▶ <b>2</b> 【検索】</p> <p>入力したキーワードを、表示中のWebページ内から検索します。検索条件では、「上方向へ検索」または「下方向へ検索」で検索方向の選択、「大／小文字区別」、「先頭から検索」、「単語単位検索」、「ラウンド検索」で検索オプションの指定をすることができます。 検索中に<b>3</b> 【次へ】を押すと、次の検索結果へジャンプします。</p>				
<b>2</b> インターネット検索	<p>▶ キーワードを入力し、<b>1</b> 【決定】 ▶ 検索エンジンを選択し、<b>1</b> 【決定】 ▶ <b>2</b> 【検索】</p> <p>キーワードを入力し、選択した検索エンジンでインターネット検索します。</p>				
<b>3</b> ページ翻訳	<p>▶ 翻訳エンジンを選択し、<b>1</b> 【決定】 ▶ 言語を選択し、<b>1</b> 【決定】 ▶ <b>2</b> 【翻訳】</p> <p>選択した翻訳エンジンで翻訳します。 言語は英→日、日→英、韓→日、中→日から選択できます。</p>				
<b>4</b> オブジェクト選択*1	<p>▶ <b>3</b> で画像／サウンドを選択する</p> <p>画面下部にWebページ上の画像やサウンドのアイコンが表示されます。アイコンを選択し、<b>2</b> 【メニュー】を押すと、保存、プロパティ表示を行うことができます。</p>				
<b>5</b> コピー	<p>▶ <b>1</b> コピー範囲の始点を選択し、<b>1</b> 【始点】 ▶ 終点を選択し、<b>1</b> 【終点】</p> <p>Webページ上の文字をコピーします。</p>				
<b>6</b> 音量*2	<p>▶ 「音量レベル1」～「音量レベル5」または「音量レベルOFF」から選択し、<b>1</b> 【選択】</p> <p>Webページ上のサウンド再生音量を選択します。マナーモードの場合は設定にかかわらずサウンドは再生しません。</p>				
<b>7</b> ページ内ジャンプ	<table border="1"> <tr> <td><b>1</b> 先頭へ</td> <td>表示しているWebページの先頭に表示を移動します。</td> </tr> <tr> <td><b>2</b> 末尾へ</td> <td>表示しているWebページの末尾に表示を移動します。</td> </tr> </table>	<b>1</b> 先頭へ	表示しているWebページの先頭に表示を移動します。	<b>2</b> 末尾へ	表示しているWebページの末尾に表示を移動します。
<b>1</b> 先頭へ	表示しているWebページの先頭に表示を移動します。				
<b>2</b> 末尾へ	表示しているWebページの末尾に表示を移動します。				
<b>8</b> RSSリーダーに登録*3	RSSチャンネルを選択すると、RSSリーダーに登録します（RSSチャンネルに登録する）106ページ）。				

\*1：表示しているWebページ内に画像やサウンドデータがある場合のみ選択できます。

\*2：表示しているWebページ内にサウンドデータがある場合のみ選択できます。

\*3：表示しているWebページ内にRSSのコンテンツがある場合のみ選択できます。

### ご注意

- オブジェクト選択では、著作権法で保護された画像やメロディは保存できないことがあります。保存できた場合でも、Eメールに添付したり、データ転送でパソコンに送信することはできません。

### お知らせ

- ページ内検索の操作をしている間は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。
- オブジェクト選択で保存をしたり、プロパティを表示するには、以下の操作を行います。

ページ操作画面で **4** 「オブジェクト選択」 ▶ **3** で画像やサウンドを選択 ▶ **2** 【メニュー】

以下の項目から選択します。

<b>1</b> 保存	<p>▶ ファイル名を入力し、<b>1</b> 【確定】</p> <p>画像やサウンドを保存します。</p>
<b>2</b> プロパティ	画像やサウンドのプロパティを表示します。

- ページ内ジャンプでWebページの先頭または末尾を表示する際に、「ケータイモード」／「Smart-Fitモード」の場合は、一番上の表示が先頭、一番下が末尾となります。「デスクトップモード」の場合は、ページ全体の上端の表示範囲が先頭になり、下端の表示範囲が末尾となります。

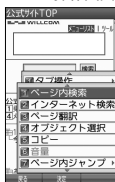
「ケータイモード」／「Smart-Fitモード」の場合



「デスクトップモード」の場合



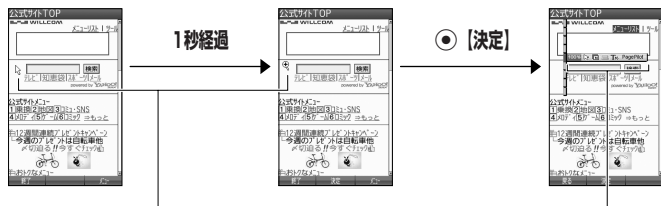
ページ操作画面





## ツールバーについて

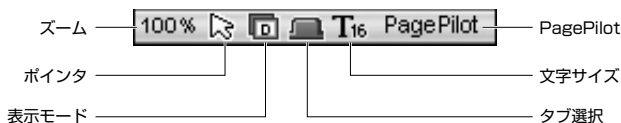
- ・ ツールバーを表示すると、ツールバーのアイコンからズーム／ポインタ／表示モード／タブ選択／文字サイズ／PagePilotを選択することができます。
- ・ ポインタ（102ページ）の設定が「ON」のときに、以下の操作でツールバーを表示することができます。  
ポインタが （虫眼鏡アイコン）のときに 【決定】



（矢印アイコン）の状態ではポインタを移動せずに1秒が経過すると、（虫眼鏡アイコン）になります。

でアイコンを選択します。

- ・ ツールバーのアイコンは、以下のとおりです。

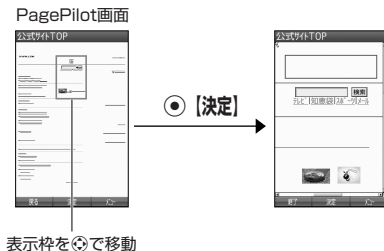


- ・ ツールバーから各機能を設定するには、以下の操作を行います。  
ツールバー表示中に でアイコンを選択する以下の項目から選択します。

100%（ズーム）	<p>▶  で倍率を選択し、 【決定】</p> <p>選択されたサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。</p>
（ポインタ）	<p>▶  で （ON）または （OFF）を選択し、 【決定】</p> <p>表示モードが「Smart-Fitモード」または「デスクトップモード」のときに、ポインタを表示するかどうかを設定します。</p>
（表示モード）	<p>▶  で （ケータイモード）、（Smart-Fitモード）、または （デスクトップモード）を選択し、 【決定】</p> <p>ブラウザの表示モードを切り替えます（「表示モードについて」86ページ）。</p>
（タブ選択）	<p>▶  【決定】 ▶  でタブを選択し、 【決定】</p> <p>タブ操作をします（「タブを操作する」94ページ）。</p>
T16（文字サイズ）	<p>▶  で T12（12ドット）、T16（16ドット）、または T20（20ドット）を選択し、 【決定】</p> <p>指定された文字サイズでWebページを表示します。</p>
PagePilot（PagePilot）	<p>▶  【決定】 ▶  で表示枠を移動し、 【決定】</p> <p>縮小表示された画面で、表示したい場所を選択します。</p>

## PagePilot画面について

- PagePilot画面では、Webページが縮小して表示されます。表示枠を移動して画面に表示したい場所を選択します。



表示枠をⓈで移動

- PagePilot画面の表示サイズを選択したり、自動でPagePilot画面を表示するには、以下の操作を行います。

PagePilot画面で[A]【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

<p>①自動PagePilot</p> <p>お買い上げ時： 「無効」</p>	<p>▶ 「有効」または「無効」を選択し、Ⓢ【決定】</p> <p>コンテンツのスクロール中に自動的にPagePilot画面を表示するかどうかを設定します。「有効」に設定すると、ページ2画面分のスクロールを連続で行ったときに、自動的にPagePilot画面に移行します。</p>
<p>②PagePilot表示サイズ</p> <p>お買い上げ時： 「全体表示」</p>	<p>▶ 「全体表示」または「幅に合わせる」を選択し、Ⓢ【決定】</p> <p>PagePilot画面のWebページ表示サイズを選択します。「全体表示」を選択すると、画面内にすべてのコンテンツが収まるように縮小して表示します。「幅に合わせる」を選択すると、画面幅に合わせてコンテンツを縮小して表示します。コンテンツが画面内で表示しきれない場合は、スクロールによって画面外の部分を表示します。</p>

## ● ブックマーク一覧について

ブックマーク一覧には、ブックマークを200件まで登録できます。これらは、任意に名前を付けることができる10個のフォルダに振り分けて管理することができます。また、登録したブックマークは、編集や削除などを行うことができます。

### ■ 待受画面から表示する場合

待受画面で **U** ▶ **3** [ブックマーク]

### ■ Webページ表示中に表示する場合

Webページ表示中に **A** [メニュー] ▶ **5** [ブックマーク] ▶ **2** [ブックマーク]

### ● ご注意

● フォルダを作成（99ページ）している場合は、フォルダもブックマーク1件として扱われます。

### ブックマーク一覧画面



## ブックマーク一覧画面のメニューを使う

ブックマーク一覧画面では、ブックマークの編集や削除などの管理ができます。

**ブックマーク一覧画面で** (▶ **フォルダを選択し**、● **【決定】**) ▶ **ブックマークを選択** ▶ **A** [メニュー]

\*：フォルダを作成している場合のみ表示されます。

以下の項目から選択します。

<b>1</b> フォルダ作成	▶ フォルダ名を入力し、● <b>【決定】</b> フォルダを作成します。フォルダを作成すると、ブックマークをフォルダごとに管理できます。
<b>2</b> 編集	<p>■ <b>ブックマークの場合</b></p> <p>▶ タイトル、アドレス (URL) を編集し、<b>A</b> <b>【決定】</b></p> <p>■ <b>フォルダの場合</b></p> <p>▶ フォルダ名を編集し、● <b>【決定】</b></p> <p>ブックマークはタイトルとアドレス (URL)、フォルダはフォルダ名を編集します。</p>
<b>3</b> 移動	▶ <b>移動したい場所を選択し</b> 、● <b>【決定】</b> ブックマークまたはフォルダを移動します。ブックマークをフォルダ内に移動する場合は、移動したいフォルダを選択し、● <b>【決定】</b> ▶ ●を押してから移動先を選択します。*1
<b>4</b> 上へ移動	ブックマークまたはフォルダを一つ上へ移動します。
<b>5</b> 下へ移動	ブックマークまたはフォルダを一つ下へ移動します。
<b>6</b> 削除	<p><b>1</b> 削除</p> <p>▶ <b>「Yes」を選択し</b>、● <b>【決定】</b> 選択したブックマークまたはフォルダを削除します。</p> <p><b>2</b> 選択削除</p> <p>▶ 削除するブックマークまたはフォルダを選択し、● <b>【決定】</b>を繰り返す ▶ <b>A</b> <b>【削除】</b> ▶ <b>「Yes」を選択し</b>、● <b>【決定】</b> 削除したいブックマークまたはフォルダを複数選択し、削除します。</p> <p><b>3</b> フォルダ内全件削除*2</p> <p>▶ <b>暗証番号を入力</b> ▶ <b>「Yes」を選択し</b>、● <b>【決定】</b> 選択したフォルダ内のブックマークとフォルダをすべて削除します。</p> <p><b>4</b> 全件削除</p> <p>▶ <b>暗証番号を入力</b> ▶ <b>「Yes」を選択し</b>、● <b>【決定】</b> ブックマークとフォルダをすべて削除します。</p>
<b>A</b> アドレス表示*3	ブックマークのアドレス (URL) を表示します。
<b>B</b> 並べ替え	<p>▶ <b>「日付 (新しい順、古い順)」、「タイトル (昇順、降順)」、または「その他 (登録/移動順)」を選択し</b>、● <b>【決定】</b> ブックマーク一覧を選択した方法で並べ替えます。</p>
<b>C</b> タイトルビュー/サムネイルビュー	ブックマーク一覧の表示方法を「タイトルビュー」または「サムネイルビュー」に切り替えます。
<b>D</b> 赤外線送信*4	ブックマークを赤外線で送信します (「赤外線で送信する」208ページ)。

\*1：新規フォルダへ移動した場合は、「戻る」の下を選択します。

\*2：フォルダを選択した場合のみ選択できます。

\*3：ブックマークを選択した場合のみ選択できます。

\*4：Webページ表示中は、赤外線送信を行うことができません。

### ● ご注意

● **6** [削除] では、お買い上げ時に登録されているブックマークも削除できます。「メモリリセット」/「完全消去+初期化」(172ページ)を行うと、ブックマークはお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、「メモリリセット」/「完全消去+初期化」を行った場合、他のメモリリセットされますので、ご注意ください。



## ● ページメモについて

表示しているWebページを保存することができます。保存したページメモは「WEBメニュー」の「ページメモ」に保存され、インターネットに接続せずに表示することができます。また、任意に名前を付けることができる10個のフォルダに振り分けて管理することもできます。

### Webページを保存する

Webページ表示中のメニューで **[F]** 「ページメモ」 ▶ **[1]** 「ページメモ保存」 ▶ タイトルを入力または編集 ▶ **[Yes]** を選択し、

**[決定]**

**●** **[注意]**

● この機能で保存を行う場合は、Webページ上のリンク先データのダウンロードはできません。

**●** **[お知らせ]**

● ページメモの保存先を本体メモリ、またはmicroSDカードに設定することができます（「ページメモを管理する」101ページ）。保存先を本体メモリに設定している場合は10件まで、microSDカードに設定している場合は200件まで保存できます。

### ページメモを表示する

保存したページメモを、インターネットに接続することなく表示することができます。表示した場合も、ブラウザのキャッシュには保存されません。

■ 待受画面から表示する場合

待受画面で **[W]** ▶ **[9]** 「ページメモ」 ▶ ページメモ一覧画面から表示したいページメモを選択し、**[表示]**

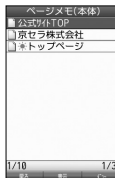
■ Webページ表示中に表示する場合

Webページ表示中に **[A]** 「メニュー」 ▶ **[F]** 「ページメモ」 ▶ **[2]** 「ページメモ」 ▶ ページメモ一覧画面から表示したいページメモを選択し、**[表示]**

**●** **[注意]**

● ページメモは、保存した時点でのWebページです。このため、最新の情報ではない場合があります。

ページメモ  
一覧画面



## ■ ページメモを管理する

ページメモ一覧画面では、ページメモの編集や削除などの管理ができます。

ページメモ一覧画面で **（** ▶ **フォルダを選択し、** **○** **【表示】** **）** ▶ **ページメモを選択** ▶ **□** **【メニュー】**

\*：フォルダを作成している場合のみ表示されます。

以下の項目から選択します。

<b>1</b> フォルダ作成	▶ フォルダ名を入力し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> フォルダを作成します。フォルダを作成すると、ページメモをフォルダごとに管理できます。	
<b>2</b> タイトル編集	▶ タイトルを編集し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> ページメモまたはフォルダのタイトルを編集します。	
<b>3</b> 移動	▶ 移動したい場所を選択し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> ページメモまたはフォルダを移動します。ページメモをフォルダ内に移動する場合は、移動したいフォルダを選択し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> ▶ <b>○</b> を押してから移動先を選択します。	
<b>4</b> 削除	<b>1</b> 削除	▶ <b>「Yes」</b> を選択し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> 選択したページメモまたはフォルダを削除します。
	<b>2</b> 選択削除	▶ 削除するページメモまたはフォルダを選択し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> を繰り返す ▶ <b>□</b> <b>【削除】</b> ▶ <b>「Yes」</b> を選択し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> 削除したいページメモまたはフォルダを複数選択し、削除します。
	<b>3</b> フォルダ内全件削除*1	▶ 暗証番号を入力 ▶ <b>「Yes」</b> を選択し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> 選択したフォルダ内のページメモとフォルダをすべて削除します。
	<b>4</b> 全件削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ <b>「Yes」</b> を選択し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> ページメモとフォルダをすべて削除します。
<b>5</b> アドレス表示*2	ページメモに保存したWebページのアドレス（URL）を表示します。	
<b>6</b> 保護／保護解除	▶ <b>「Yes」</b> を選択し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> 選択したページメモまたはフォルダを保護／保護解除します。	
<b>7</b> 全件保護解除	▶ <b>「Yes」</b> を選択し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> 保護しているページメモをすべて保護解除します。	
<b>8</b> 本体／microSD*3 お買い上げ時： 「本体」	ページメモ一覧画面や保存先を、本体メモリまたはmicroSDカードに切り替えます。	
<b>9</b> 並べ替え お買い上げ時： その他（登録／移動順）	▶ 「日付（新しい順、古い順）」、「タイトル（昇順、降順）」、または「その他（登録／移動順）」を選択し、 <b>○</b> <b>【決定】</b> ページメモ一覧を選択した方法で並べ替えます。	

\*1：フォルダを選択した場合のみ選択できます。

\*2：ページメモを選択した場合のみ選択できます。

\*3：microSDカード挿入時のみ切り替えることができます。

### お知らせ

● 保護されたページメモまたはフォルダには「」、「」が表示されます。

● ページメモ一覧画面や保存先の切り替えは、以下の操作でも行えます。

待受画面で**□** ▶ **✖** **【設定】** ▶ **1** **【オプション設定】** ▶ **3** **【ページメモ】** ▶ **「本体」** または **「microSD」** を選択し、**○** **【決定】** または  
Webページ表示中に**□** **【メニュー】** ▶ **□** **【オプション】** ▶ **3** **【ページメモ】** ▶ **「本体」** または **「microSD」** を選択し、**○** **【決定】**

## ● ブラウザの環境設定 (オプション)

インターネットにアクセスする前や、Webページ表示中にブラウザの環境設定を行うことができます。

### ■ 待受画面から表示する場合

待受画面で

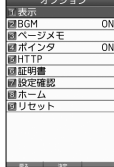
1 **[W]** ▶ **[✕]** **[設定]** ▶ 1 **[オプション設定]**

### ■ Webページ表示中に表示する場合

Webページ表示中に

1 **[A]** **[メニュー]** ▶ **[O]** **[オプション]**

オプション  
(WEBメニュー時)  
オプション



### 2 以下の項目から選択します。

以下の項目から選択します。

<b>[1]</b> 表示  お買い上げ時： <b>[有効]</b>	<b>[1]</b> JavaScript お買い上げ時： <b>[有効]</b>	▶ <b>[有効]</b> または <b>[無効]</b> を選択し、 <b>[決定]</b> JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては「有効」にしないと正常に表示されない場合があります。
	<b>[2]</b> アニメーション お買い上げ時： <b>[表示する]</b>	▶ <b>[表示する]</b> または <b>[表示しない]</b> を選択し、 <b>[決定]</b> Webページで画像のアニメーション表示をするかどうかを選択します。
	<b>[3]</b> 画像 お買い上げ時： <b>[オンデマンド表示]</b>	▶ <b>[表示する]</b> 、 <b>[オンデマンド表示]</b> 、または <b>[表示しない]</b> を選択し、 <b>[決定]</b> Webページでの画像の表示を設定します。「オンデマンド表示」とは、画像の読み込みをWebページ表示時にすぐに行うのではなく、画面の表示領域に画像が入ったときに読み込む方式です。
	<b>[4]</b> テーブル お買い上げ時： <b>[有効]</b>	▶ <b>[有効]</b> または <b>[無効]</b> を選択し、 <b>[決定]</b> テーブルとは、Webページで表示される表のことです。Webページによっては「有効」にしないと正常に表示されない場合があります。
	<b>[5]</b> 自動判別言語 お買い上げ時： <b>[日本語]</b>	▶ <b>[日本語]</b> または <b>[西ヨーロッパ言語]</b> を選択し、 <b>[決定]</b> Webコンテンツの自動判別に使用する言語を選択します。
	<b>[6]</b> フルスクリーン お買い上げ時： <b>[OFF]</b>	▶ <b>[1]</b> <b>[ON]</b> または <b>[2]</b> <b>[OFF]</b> Webページをディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。
<b>[2]</b> BGM お買い上げ時： <b>[ON]</b>	▶ <b>[1]</b> <b>[ON]</b> または <b>[2]</b> <b>[OFF]</b> Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード (38ページ) の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。 <b>[1]</b> <b>[ON]</b> に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。	
<b>[3]</b> ページメモ お買い上げ時： <b>[本体]</b>	▶ <b>[本体]</b> または <b>[microSD]</b> を選択し、 <b>[決定]</b> ページメモの保存先を選択します。	
<b>[4]</b> ポインタ* お買い上げ時： <b>[ON]</b>	▶ <b>[1]</b> <b>[ON]</b> または <b>[2]</b> <b>[OFF]</b> 表示モードが「Smart-Fitモード」または「デスクトップモード」のときに、ポインタを表示するかどうかを設定します。 <b>[1]</b> <b>[ON]</b> に設定するとツールバー (97ページ) を利用することができます。	

⑤ HTTP	① キャッシュ	① キャッシュモード お買い上げ時： 「ネットワーク優先」	◆ 「ネットワークのみ」、「ネットワーク優先」、「キャッシュ優先」、または「キャッシュのみ」を選択し、◎【決定】 キャッシュモードを選択します。
		② Diskキャッシュ お買い上げ時： 「使用しない」	◆ 「使用する」または「使用しない」を選択し、◎【決定】 Diskキャッシュを使用するかどうかを選択します。
		③ Diskキャッシュ削除	◆ 「Yes」を選択し、◎【決定】 Diskキャッシュをすべて削除します。
	② Cookie	① Cookieモード お買い上げ時： 「受け入れる」	◆ 「受け入れる」、「受け入れない」、または「確認する」を選択し、◎【決定】 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれて一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては「受け入れる」に設定していないと、正常に表示/利用できない場合があります。
		② Cookie削除	◆ 「Yes」を選択し、◎【決定】 Cookieをすべて削除します。
	③ 最大リフレッシュ回数* お買い上げ時： 「無制限」	◆ 「0回」、「1回」、「5回」、または「無制限」を選択し、◎【決定】 自動的にWebページを更新（リフレッシュ）するように設定されたWebページを表示したときのリフレッシュ回数を設定します。	
	④ 最大リダイレクト回数 お買い上げ時： 「無制限」	◆ 「0回」、「1回」、「5回」、または「無制限」を選択し、◎【決定】 自動的にWebページを移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したときのリダイレクト回数を設定します。	
	⑤ ポップアップブロック お買い上げ時： 「使用する」	◆ 「使用する」または「使用しない」を選択し、◎【決定】 ポップアップブロックを使用するかどうかを選択します。	
	⑥ Referer お買い上げ時： 「送信する」	◆ 「送信する」または「送信しない」を選択し、◎【決定】 Webページのリンクから他のWebページに移動したり、データをダウンロードしたとき、どのページから移動、ダウンロードしたかを相手に知らせるかどうかを設定します。	
⑦ 認証データ保存 お買い上げ時： 「有効」	◆ 「有効」または「無効」を選択し、◎【決定】 Webページの認証データを有効にするかどうかを選択します。		
⑧ ユーザーエージェント*	◆ 「WILLCOM」または「NetFront V3.4」を選択し、◎【決定】 Webページが表示されなかったときのユーザーエージェントを「WILLCOM」または「NetFront V3.4」に切り替えます。「ケータイモード」のときは「WILLCOM」固定となります。		
	⑨ 高速化サービス追加設定 お買い上げ時： 「3：」	「高速化サービス」とは、ウィルコム経由のパケット通信時に、通信プロトコルや画像データの最適化を行い、ブラウジングの体感通信速度を向上させるサービスです。「高速化サービス」をお申し込みいただいている場合は、最適化後の画質と速度のバランスをお好みに応じて設定できます。「高速化サービス」をご利用になる場合は「オンラインサインアップ」(56ページ)から設定してください。	
	無効	ブラウザで高速化サービスを利用しない場合は、こちらを選択します。なお、高速化サービスを利用している場合、この設定を「無効」にしても高速化サービスは解約されません。高速化サービスを解約する場合は、「オンラインサインアップ」(56ページ)から設定してください。	
	1：画質重視	もっとも画質を重視して、オリジナルの画質で表示します。	
	2：	「3：」と比較して、より画質を重視して最適化します。	
3：	お買い上げ時の設定です。		
4：速度重視	もっとも速度を重視して最適化します		


[6]証明書	[1]ルート証明書	詳細を表示する場合	▶ ルート証明書を選択し、○【決定】
	お買い上げ時： 「有効」	有効を設定する場合	▶ ルート証明書を選択し、○【決定】 ▶ [A]【メニュー】 ▶ 「有効」を選択し、○【決定】
		無効を設定する場合	▶ ルート証明書を選択し、○【決定】 ▶ [A]【メニュー】 ▶ 「無効」を選択し、○【決定】
	[2]CA証明書	詳細を表示する場合	▶ CA証明書を選択し、○【決定】
お買い上げ時： 「有効」	有効を設定する場合	▶ CA証明書を選択し、○【決定】 ▶ [A]【メニュー】 ▶ 「有効」を選択し、○【決定】	
	無効を設定する場合	▶ CA証明書を選択し、○【決定】 ▶ [A]【メニュー】 ▶ 「無効」を選択し、○【決定】	
[7]設定確認	ブラウザの環境設定の設定内容を表示します。		
[8]ホーム	WEBメニュー（92ページ）またはWebページ表示中のメニュー（94ページ）で「ホーム」を選択したときにアクセスするWebページを設定します。		
	[1]アドレス編集	▶ アドレス（URL）を編集し、○【決定】	
	お買い上げ時： 「京セラサイトK」	「ホーム」に登録しているWebページのアドレス（URL）を編集します。	
[2]ホームに設定	現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。		
[9]リセット	▶ 「Yes」を選択し、○【決定】 ブラウザの環境設定をお買い上げ時の状態にリセットします。		





\*：表示モードが「ケータイモード」のときは設定できません。

## お知らせ

- 各設定は、ブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。
- フルスクリーン表示にすると、操作ガイドエリアが表示されなくなりますが、通常どおりキー操作できます。

## ポインタについて

- ・ [4]「ポインタ」を [1]「ON」に設定すると、画面上に「」（ポインタ）が表示されます。
- ・ ポインタは以下の種類があります。

 （矢印アイコン）	ポインタの位置にリンクがないときに、このアイコンになります。
 （指差しアイコン）	ポインタの位置にリンクがあるときに、このアイコンになります。 ○【決定】を押すと、選択やリンク先への移動ができます。
 （虫眼鏡アイコン）	矢印アイコンの状態でもポインタを移動せずに1秒が経過すると、このアイコンになります。○【決定】を押すと、ツールバー（96ページ）の設定が「ON」のとき、ツールバーを表示します（「ツールバーについて」97ページ）。
 （テキストアイコン）	ポインタの位置にテキストボックスがあるときに、このアイコンになります。○【決定】を押すとテキスト入力画面が表示されます。

- ・ ポインタを表示範囲外に移動しようとした場合、移動しようとした方向に対してスクロールが可能な場合はスクロールを行います。

## ● Flashプレーヤーについて

本機では、Webページ上のFlashデータ（拡張子が「.swf」、[.flv] のデータ）を再生することができます。Flashデータを保存して、Webページにアクセスせずに再生することもできます。Flashプレーヤーは、Flash Lite 3.1に対応しています。



- マナーモード設定中は、マナーモードで設定したデータ再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」38ページ）。
- Flash動作が遅くなったときは、Flash動作を中止するかどうかを選択するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると、Flash再生をすべて中止します。

### FlashをWebページ内で再生する

Webページの一部として、画像と同じようにFlashを表示し、再生します。ポインタ（102ページ）を「OFF」に設定しているときは、Flashの操作はできません。

待受画面で ▶ Flashが含まれるWebページにアクセスする

### Flashをデータフォルダから再生する

待受画面で ▶ 「Datafolder」を選択し、 「選択」 ▶ 「動画/Flash」 ▶ Flashデータを選択し、 「再生」

## ● Webページの新着情報を確認する (RSSリーダー)

RSSリーダーは、Webページが更新されたとき、更新された情報(記事)を閲覧する機能です。本機では、この「RSSリーダー」機能を利用して、日ごろよく見るニュースやブログなどのWebページ(RSSチャンネル)が更新されたかどうか、新着の情報(記事)があるかどうかを確認することができます。

### RSSチャンネルを利用するための設定をする

お買い上げ後、「RSSリーダー」を起動すると、「購読チャンネル設定」(108ページ)、「自動更新設定」(108ページ)の画面が表示されます。以下の操作を行ってください。「開始時刻」には更新情報の確認を最初に行う時刻、「更新間隔」には更新の間隔を設定します。

待受画面で

1 ▶ [4] 「RSSリーダー」

2 購読チャンネル設定を確認し、 [決定] ▶ 「開始時刻」を選択し、 [決定] ▶ 開始時刻を入力し、 [決定]

\*: 開始時刻の入力は4桁の数字で入力します。

例: 8時3分の場合

と入力します。

3 「更新間隔」を選択し、 [決定] ▶ 更新間隔を選択し、 [決定] ▶ [設定]

4 「Yes」または「No」を選択し、 [決定]

● ご注意

● オンラインサインアップ(56ページ)をしていない場合は、自動更新されません。

お知らせ

● お買い上げ時は、あらかじめいくつかのRSSチャンネルが登録されています。

● 一度設定した項目は、RSSチャンネル一覧画面のメニューで変更できます(「RSSチャンネル一覧画面のメニューを使う」108ページ)。

### RSSチャンネルを登録する

更新を確認したいWebページ(RSSチャンネル)を登録します。

■ Webページから登録する場合

Webページ表示中に [メニュー] ▶ [ページ操作] ▶ 「RSSリーダーに登録」 ▶ 登録したいRSSチャンネルを選択し、 [決定] ▶ 「Yes」を選択し、 [決定]

■ RSSチャンネル一覧から登録する場合

待受画面で [4] 「RSSリーダー」 ▶ [メニュー] ▶ [追加] ▶ URLを入力し、 [決定]

● ご注意

● RSSチャンネルを登録する画面の内容は、予告なく変更することがあります。

## 登録したRSSチャンネルの記事にアクセスする

更新された情報にアクセスします。

待受画面で

### 1 [W] ▶ 4 「RSSリーダー」 ▶ RSSチャンネルを選択し、○【決定】

記事が一覧で表示されます。WEBメニューから手動で新着情報を確認する場合は、RSSチャンネルの更新を行います（「RSSチャンネル一覧画面のメニューを使う」108ページ）。

### 2 表示したい記事を選択し、○【決定】



●記事を削除したり、並べ替えをするには、以下の操作を行います。

記事の一覧表示中に[A]【メニュー】

以下の項目から選択します。

[1] 削除	[1] 1件	▶ 「Yes」を選択し、○【決定】 選択した記事を削除します。
	[2] 選択	▶ 削除する記事を選択し、○【決定】を繰り返す ▶ [A]【削除】 ▶ 「Yes」を選択し、○【決定】 削除したい記事を複数選択し、削除します。
	[3] すべて	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、○【決定】 記事をすべて削除します。
[2] 並べ替え	▶ 「日付（新しい順、古い順）」または「タイトル（昇順、降順）」を選択し、○【決定】 記事を選択した方法で並べ替えます。	
[3] 表示切り替え	記事一覧の表示を1列表示のときは2列表示に、2列表示のときは1列表示に切り替えます。	



## RSSチャンネル一覧画面のメニューを使う

待受画面で **U** ▶ **4** 「RSSリーダー」 ▶ RSSチャンネルを選択 ▶ **A** 「メニュー」

以下の項目から選択します。




<b>1</b> 更新	▶ <b>1</b> 「1件」 または <b>2</b> 「すべて」 選択したRSSチャンネル、またはすべてのRSSチャンネルを更新します。
<b>2</b> 自動更新設定	■ 自動更新する場合 1 「自動更新する」を選択し、 <b>o</b> 【決定】 2 「開始時刻」を選択し、 <b>o</b> 【決定】 ▶ 開始時刻を入力し、 <b>o</b> 【決定】 *：開始時刻の入力は4桁の数字で入力します。 例：8時3分の場合 <b>o</b> <b>8</b> <b>o</b> <b>3</b> と入力します。 3 「更新間隔」を選択し、 <b>o</b> 【決定】 ▶ 更新間隔を選択し、 <b>o</b> 【決定】 ▶ <b>A</b> 【設定】 ■ 自動更新しない場合 ▶ 「自動更新しない」を選択し、 <b>o</b> 【決定】 ▶ <b>A</b> 【設定】 指定した時刻や指定した時間ごとに更新を行います。
<b>3</b> 購読チャンネル設定	▶ 購読するRSSチャンネルを選択し、 <b>o</b> 【決定】を繰り返す ▶ <b>A</b> 【設定】 購読するRSSチャンネルを選択します。複数選択することができます。
<b>4</b> 追加	▶ 追加するRSSチャンネルのURLを入力し、 <b>o</b> 【決定】 追加するRSSチャンネルのURLを入力します。
<b>5</b> タイトル編集	▶ 名前を編集し、 <b>o</b> 【決定】 選択したRSSチャンネルの名前を編集します。
<b>6</b> 削除	<b>1</b> 1件 ▶ 「Yes」を選択し、 <b>o</b> 【決定】 選択したRSSチャンネルを削除します。 <b>2</b> 選択 ▶ 削除するRSSチャンネルを選択し、 <b>o</b> 【決定】を繰り返す ▶ <b>A</b> 【削除】 ▶ 「Yes」を選択し、 <b>o</b> 【決定】 削除したいRSSチャンネルを複数選択し、削除します。 <b>3</b> すべて ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「Yes」を選択し、 <b>o</b> 【決定】 RSSチャンネルをすべて削除します。
<b>7</b> 並べ替え	▶ 「日付（新しい順、古い順）」または「タイトル（昇順、降順）」を選択し、 <b>o</b> 【決定】 RSSチャンネルを選択した方法で並べ替えます。
<b>8</b> プロパティ	選択したRSSチャンネルのタイトル、説明、Webページアドレス（URL）を表示します。

### 🔔 ご注意

- 本機が圏外の場合は、自動更新を行いません。
- 各種操作や動作を行っている場合、自動更新は行われません。ただし、以下の動作を行っている場合は、各動作終了後に更新を行います。
  - ・アラーム/スケジュールアラーム/TODOアラーム鳴動中
  - ・通話中/発信中/着信中/データ通信中
  - ・Eメール自動受信中
  - ・伝言メモ応答・録音中
  - ・ユーティリティソフト起動中
  - ・位置情報通知中
  - ・リモートロック中

### 📢 お知らせ

- ディスプレイに表示されるRSSチャンネルのアイコンは、以下のとおりです。ただし、**2** 「自動更新設定」を「自動更新しない」に設定している場合、アイコンは表示されません。

 (グレー)	「自動更新設定」を「自動更新する」に設定した場合に表示されます。また、自動更新で、取得する情報がなかった場合に表示されます。
 (オレンジ)	新着RSS記事を取得できた場合に表示されます。
 (赤と黒)	自動更新に失敗したときに表示されます。

- 操作ロック（169ページ）の「WEB」が「禁止」に設定されていても、自動更新を行います。

## ● ガジェットを使う

「ガジェット」はインターネット上のさまざまな情報を表示するツールです。登録サイトの新着メッセージや新着メールをお知らせしたり、最新のニュース、乗り換え案内、辞書検索などの情報にダイレクトにアクセスできます。ガジェットのご利用にはオンラインサインアップ（無料）が必要です（「オンラインサインアップをする」56ページ）。

### ● ご注意

● ガジェットは、最新の情報を取得するために、インターネットに接続することがあります。その際は、別途通信料がかかります。

### ● お知らせ

● 「壁紙オプション」（149ページ）を「ガジェット」（お買い上げ時の設定）に設定しているときは、待受画面に、ガジェットプレーヤーに登録しているガジェットを表示することができます。

## ■ ガジェットを登録する

利用したいガジェットは、あらかじめガジェットプレーヤーに登録しておく必要があります。ガジェットは最大3つまで登録できます。

待受画面で **U** ▶ **S** 「ガジェット」 ▶ **2** 「ガジェット一覧」 ▶ 登録するガジェットを選択し、**O** 【開く】

### ● お知らせ

● 最大100個のガジェットをインストールすることができます。  
● 「上下キー割り当て」（186ページ）を「ガジェット」（お買い上げ時の設定）に設定している場合は、以下の手順でもガジェットを登録できます。

待受画面で **O** ▶ 登録するガジェットを選択し、**O** 【開く】

## ■ ガジェットプレーヤーを起動してガジェットを使う

ガジェットプレーヤーを起動して、登録したガジェットを使います。

待受画面で **U** ▶ **S** 「ガジェット」 ▶ **1** 「ガジェットプレーヤー」 ▶ ガジェットを選択し、**O** 【決定】 ▶ **O** 【決定】 ▶

各ガジェットの画面に従って操作する

### ● お知らせ

● ガジェットを利用するには、あらかじめコンテンツプロバイダーへのユーザー登録などが必要な場合があります。  
● ガジェットを選択し、**H** 【最大化】を押すと、選択したガジェットを大きく表示できます。  
● 「壁紙オプション」（149ページ）を「ガジェット」（お買い上げ時の設定）に設定している場合は、以下の手順でもガジェットプレーヤーを起動してガジェットを使うことができます。

待受画面で **O** ▶ ガジェットを選択し、**O** 【決定】 ▶ 各ガジェットの画面に従って操作する

● 「壁紙オプション」（149ページ）を「ガジェット」（お買い上げ時の設定）に設定しても、ガジェットプレーヤーが起動していないときは待受画面の操作となります。

● ガジェットの操作モードを終了するには、以下の手順で行います。

ガジェット操作中に **H** 【戻る】 ▶ **Q** 【閉じる】

## ■ ガジェットのメニューを使う

ガジェットのレイアウト変更や、オプションの設定などを行います。

待受画面で **U** ▶ **S** 「ガジェット」 ▶ **1** 「ガジェットプレーヤー」 ▶ ガジェットを選択 ▶ **A** 【メニュー】

以下の項目から選択します。

<b>1</b> レイアウト変更	▶ <b>1</b> 「フリー」、 <b>2</b> 「グリッド」、または <b>3</b> 「ライン」 レイアウトを変更します。
<b>2</b> 位置変更*	▶ <b>O</b> で表示したい場所を選択し、 <b>O</b> 【決定】 選択したガジェットの表示位置を変更します。
<b>3</b> ガジェットを閉じる	選択したガジェットを閉じ登録を解除します。
<b>4</b> オプション	<b>1</b> ネットワーク接続 ▶ <b>1</b> 「許可」または <b>2</b> 「禁止」 お買い上げ時： 「許可」 ガジェットからのネットワーク接続の許可／禁止を設定します。
	<b>2</b> ブラウザ起動 ▶ <b>1</b> 「許可」または <b>2</b> 「禁止」 お買い上げ時： 「許可」 ガジェットからのブラウザ起動の許可／禁止を設定します。
<b>5</b> ガジェットの管理	ガジェットの一覧画面を表示します（「ガジェットを管理する」110ページ）。
<b>6</b> 設定情報の削除	選択したガジェットに設定している情報を削除します。

\*：「レイアウト変更」で「フリー」を設定しているときのみ選択できます。

## ガジェットを管理する

ガジェット一覧の画面で、ガジェットを開いたり、公式サイトにアクセスしてガジェットを探したりすることができます。また、編集や削除などの管理をすることができます。

待受画面で **W** ▶ **5** 「ガジェット」 ▶ **2** 「ガジェット一覧」 ▶ **ガジェットを選択** ▶ **A** 「メニュー」

以下の項目から選択します。

<b>1</b> ガジェットを開く	選択したガジェットをガジェットプレーヤーに登録します。
<b>2</b> プレビュー	選択したガジェットをプレビュー表示します。
<b>3</b> 公式サイトから探す	▶ 「Yes」を選択し、 <b>0</b> 【決定】 公式サイトに接続して、ガジェットのダウンロードやインストールをすることができます。
<b>4</b> 名前編集	▶ 名前を編集し、 <b>0</b> 【決定】 選択したガジェットの名前を編集します。
<b>5</b> 削除	▶ 「Yes」を選択し、 <b>0</b> 【決定】 選択したガジェットを削除します。
<b>6</b> 更新	▶ 「Yes」を選択し、 <b>0</b> 【決定】 選択したガジェットを最新の状態に更新します。
<b>7</b> 属性	選択したガジェットの情報を表示します。
<b>8</b> 並べ替え	▶ <b>1</b> 「名前（昇順）」、 <b>2</b> 「名前（降順）」、 <b>3</b> 「インストール日時（昇順）」、または <b>4</b> 「インストール日時（降順）」 ガジェットを選択した方法で並べ替えます。
<b>9</b> 友達に教える	▶ 「Yes」を選択し、 <b>0</b> 【決定】 選択されたガジェットの、配信元URLが本文に入力されたEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）」を作成して送信する」59ページ）。

### ● ご注意

- 登録中のガジェットは**5** 「削除」で削除することはできません。削除する場合は、ガジェットの登録を解除してから行ってください（「ガジェットのメニューを使う」109ページ）。
- ガジェットの登録を解除しているときは、お買い上げ時にインストールされているガジェットも**5** 「削除」で削除できます。ただし、一度削除したガジェットは「メモリリセット」／「完全消去+初期化」（172ページ）でも復元できません。削除する場合はご注意ください。
- 登録中のガジェットは**6** 「更新」で最新の状態に更新することはできません。更新する場合は、ガジェットの登録を解除してから行ってください（「ガジェットのメニューを使う」109ページ）。

### 📢 お知らせ

- Webページ上で、ガジェットをダウンロードおよびインストールすると、ガジェット一覧の画面にガジェット名が表示されます。

## ガジェットマネージャを初期化する

### ● ご注意

- 初期化を行うと、お買い上げ時にインストールされているガジェットも削除されます。復元できませんので、ご注意ください。

すべてのガジェットと設定情報を削除します。

待受画面で **W** ▶ **5** 「ガジェット」 ▶ **3** 「ガジェットマネージャの初期化」 ▶ **暗証番号を入力** ▶ **1** 「はい」

### 📢 お知らせ

- 「ファイルが壊れています。ガジェットマネージャを初期化してください」が表示された場合に使用してください。
- 初期化を行うと、お買い上げ時にインストールされているガジェットも削除され、復元できません。再度、ガジェットのダウンロードとインストールを行ってください。

## ● ダイヤルアップを設定する

本機は、一般のプロバイダーからWebページに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。

- ・別途、一般プロバイダーとのご契約が必要です。ダイヤルアップ設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
- ・プロバイダー側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。詳しくはウィルコムまたは各プロバイダーにお問い合わせください。

### ● ご注意

- ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

## ダイヤルアップを設定／解除する（ダイヤルアップ設定）

機能番号93

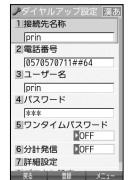
ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。最大2つまでの追加アカウントを登録できます。

### ● 待受画面で

1  9  3

2  1 「接続先1」、 2 「接続先2」、または  3 「CLUB AIR-EDGE」

### ダイヤルアップ 設定画面



● ダイヤルアップを設定する

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

接続先名称	ダイヤルアップ接続先にお好みの名前を付けることができます（全角、半角共に16文字まで）。		
電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり電話番号の末尾に付加番号を入力してください。 ##64（4x/2xパケット方式） ##61（1xパケット方式） ##7（フレックスチェンジ方式） ##4（64kPIAFS） ##3（32kPIAFS）		
ユーザー名	接続時に使用するログイン名（ユーザー名）を入力します（半角64文字まで）。		
パスワード	接続時に使用するパスワードを入力します（128文字まで）。		
ワンタイムパスワード*	▶ <input type="radio"/> 1 「ON」 または <input type="radio"/> 2 「OFF」		
お買い上げ時： 「OFF」	ダイヤルアップ接続時にユーザー名とパスワードを入力するワンタイムパスワード画面を表示させるかどうかを設定します。		
分計発信	▶ <input type="radio"/> 1 「ON」 または <input type="radio"/> 2 「OFF」		
お買い上げ時： 「OFF」	分計発信するかどうかを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」227ページ）。ただし、パケット方式、フレックスチェンジ方式では分計発信を行うことができません。		
詳細設定*	<input type="radio"/> 1 IPアドレス自動取得 お買い上げ時： 「ON」	<input type="radio"/> 1 ON <input type="radio"/> 2 OFF	サーバーからIPアドレスを自動取得します。 プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	<input type="radio"/> 2 IPアドレス	「IPアドレス自動取得」を <input type="radio"/> 2 「OFF」に設定した場合、ここにIPアドレスを入力します。	
	<input type="radio"/> 3 DNS自動取得 お買い上げ時： 「ON」	<input type="radio"/> 1 ON <input type="radio"/> 2 OFF	サーバーからDNSアドレスを自動取得します。 プライマリDNSアドレスとセカンダリDNSアドレスを入力します。
	<input type="radio"/> 4 プライマリDNS	「DNS自動取得」を <input type="radio"/> 2 「OFF」にした場合、プライマリDNSアドレスを設定します。	
	<input type="radio"/> 5 セカンダリDNS	「DNS自動取得」を <input type="radio"/> 2 「OFF」にした場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。	

プロキシ設定*1	①プロキシ利用 お買い上げ時： 「OFF」	▶ ①「ON」または②「OFF」
	②プロキシサーバー名	「プロキシ利用」を①「ON」にした場合、プロキシサーバー名を入力します（半角64文字まで）。
	③プロキシポート番号	「プロキシ利用」を①「ON」にした場合、プロキシポート番号を入力します。
	④プロキシ認証 お買い上げ時： 「OFF」	▶ ①「ON」または②「OFF」 「プロキシ利用」を①「ON」にした場合、プロキシ認証を①「ON」または②「OFF」に設定します。
	⑤プロキシID	「プロキシ認証」を①「ON」にした場合、プロキシIDを入力します（半角64文字まで）。
	⑥プロキシパスワード	「プロキシ認証」を①「ON」にした場合、プロキシパスワードを入力します（半角128文字まで）。
ヘルプ*2	(電話番号)	ウィルコムサービスセンターに電話をかけます。
	(Eメールアドレス)	ウィルコムサービスセンターを宛先としたEメール作成画面が表示されます（Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する）59ページ。

\*1：「接続先1」または「接続先2」を選択したときのみ表示／選択できます。

\*2：「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。また、電話番号／Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。

### 3 各項目を入力し、 [登録] または [登録]



- 手順2で③「CLUB AIR-EDGE」を選択時に設定できる項目は、「分計発信」のみです。



# カメラの使いかた

## ● 撮影／録画の準備をする

カメラを使ってフォト（静止画）の撮影やムービー（動画）の録画ができます。撮影／録画した静止画／動画は、Eメールに添付して送信できます。また、撮影した静止画を編集することもできます。

カメラを起動して、撮影の準備を行います。

● 待受画面で ● ▶ [Camera] を選択し、● [選択]

以下の項目から選択します。

[1] フォト撮影	フォトモニター画面が表示され、静止画を撮影できます（119ページ）。	
[2] ムービー撮影	ムービーモニター画面が表示され、動画を録画できます（123ページ）。	
[3] QRコード撮影	QRコードモニター画面が表示されます（196ページ）。	
[4] 画像フォルダ	データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。	
[5] 動画フォルダ	データフォルダの「動画／Flashフォルダ」を呼び出します。	
[6] フォト設定	[2] 空きフォルダ容量	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード*）の空き容量をグラフで表示します。
	[3] 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定を行います（「撮速メール®を使って静止画や動画を送る」127ページ）。
	[6] シャッター音設定	▶ [1]～[4]（シャッター音を選択） シャッター音を選択します。シャッター音選択中に[再生]を押すと、シャッター音を確認できます。
	[7] 撮影セルフタイマー音設定 お買い上げ時： 「ON」	▶ [1]「ON」または[2]「OFF」 セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。
[7] ムービー設定	[1] 録画開始・終了音設定 お買い上げ時： 「ビー → ビビビ」	▶ [1]～[4]（録画開始・終了音を選択） 録画開始・終了音を選択します。録画開始・終了音選択中に[再生]を押すと録画開始・終了音を確認できます。
	[2] 空きフォルダ容量	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード*）の空き容量をグラフで表示します。
	[3] 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定を行います（「撮速メール®を使って静止画や動画を送る」127ページ）。
	[6] 録画セルフタイマー音設定 お買い上げ時： 「ON」	▶ [1]「ON」または[2]「OFF」 セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。

\*：microSDカード挿入時、[切り替え]を押すと、本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示が切り替わります。

### 撮影／録画前のご注意

- ・レンズに直射日光を長時間当てないでください。内部カラーフィルターの变色により、画像が变色することがあります。
- ・本機を暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影／録画した静止画／動画が劣化することがあります。
- ・レンズに指紋や油脂がつくと、画像がぼやけてしまいます。柔らかい布でレンズ部を拭いてから撮影／録画してください。
- ・カメラは非常に精度の高い技術で作られていますが、場合によっては明るく見えたり、暗く見えたりします。ご了承ください。

### 撮影／録画のご注意

- ・撮影／録画の際は、マクロ（接写）モード時：約8cm／通常モード時：約120cm、被写体から離れてください。
- ・暗い場所では光量不足のため画質が落ちます。明るい場所で撮影／録画を行ってください。
- ・撮影／録画の際は手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、本機をしっかりを持つか、安定した場所に置き、セルフタイマーを使用して撮影／録画してください（「セルフタイマーで撮影／録画する」118ページ）。
- ・レンズに指やハンドストラップなどがつかないように撮影／録画してください。
- ・マナーモード設定中も、シャッター音や録画開始・終了音が鳴ります。
- ・撮影セルフタイマー音設定／録画セルフタイマー音設定を「ON」に設定すると、マナーモード設定中もセルフタイマー音が鳴ります。
- ・録画時は、マイク部分を手などで覆わないようにしてください。また、録画時の音声の大きさや周囲の環境などで、マイクからの音質が悪くなる場合があります。
- ・録画を繰り返し長時間行う場合、本体部分が温かくなり、長時間皮膚を接触させていると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。

## その他のご注意

- ・カメラで撮影／録画した静止画／動画データは、故障／修理、その他取り扱いによって変化／消失する場合があります。なお、事故や故障が原因で静止画／動画データが変化／消失した場合の損害および損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・モニター画面で約3分間操作しないと、カメラメニュー画面に戻ります。Java™アプリからのカメラ起動時は戻り先が異なる場合があります。

## フォト撮影のモニター画面／プレビュー画面について

- ・フォト撮影の画面には撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。
- ・モニター画面で静止画を撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では、撮影した静止画の保存や、撮速メールの送信が行えます。



アイコン	説明
	フォト撮影 (119ページ)
	撮影モード (117、120ページ)
ホワイトバランス (122ページ)	オート
	蛍光灯
	太陽光
	白熱灯
	ナイトモード (120ページ)
	フォト画質 (117、120ページ)
	マクロ (118ページ)
	セルフタイマー (118ページ)
	横撮りする場合の、カメラの向き

\*1：撮影モードが「VGA」、「SXGA」、「UXGA」の場合のみ表示されます。

\*2：モニター画面でのみ表示されます

## お知らせ

- フォトの撮影モードが「アイコン」、「ケータイ」以外の場合は、モニター画面／プレビュー画面でを押すと、全画面表示に切り替わります。

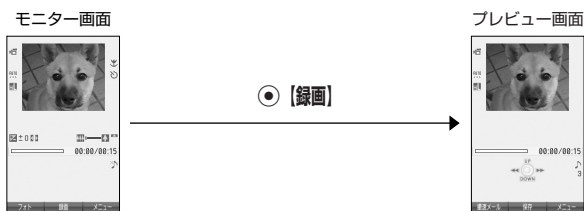
全画面表示





## ムービー録画のモニター画面／プレビュー画面について

- ・ムービー録画の画面には録画前のモニター画面と録画後のプレビュー画面があります。
- ・モニター画面で動画（「長時間LL」を除く）を録画するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では、ムービーの保存や、撮速メールの送信が行えます。



アイコン		説明
		ムービー撮影（123ページ）
/  /		録画モード（117、124ページ）
AUTO ホワイトバランス（126ページ）	AUTO	オート
		蛍光灯
		太陽光
		白熱灯
		マクロ（118ページ）
*1		セルフタイマー（118ページ）
		消音（124ページ）
*2		動画再生時の音量

\*1：モニター画面でのみ表示されます。

\*2：プレビュー画面でのみ表示されます。

### ご注意

- 「長時間LL」で撮影した動画は、プレビュー画面に移らずに保存されます。









## フォトとムービーの切り替えについて

- ・モニター画面では、フォトとムービーを切り替えることができます。


モニター画面で 【フォト】 / 【ムービー】 を押す

### フォトの撮影モードと画質設定について

- ・撮影前に、目的にあった撮影モードを選ぶ必要があります。撮影モードにより静止画の容量は異なります。
- ・撮影モード、フォト画質設定の設定方法については、「フォトのモニター画面のメニューを使う」(120ページ)をご参照ください。
- ・Eメールには合計700Kバイト以下の静止画を添付できます。

撮影モード	フォト画質	容量	特長
 アイコン：76×62	—	約4KB以下	お気に入りメニューのアイコンとして利用できます。
 ケータイ：120×160	—	約9KB以下	他のPHSや携帯電話へのEメール送信に適しています。
 壁紙：240×320	—	約30KB以下	本機で待受画面の壁紙などに利用できます。
 壁紙 (ワイド)：240×400	—	約40KB以下	本機で待受画面の全面に表示する壁紙として利用するのに適しています。
 VGA：640×480	メール	約50KB以下	パソコンで大きな画面に見ることができます。
	ノーマル	約80KB以下	
	ファイン	約150KB以下	
 SXGA：1280×960	メール	約100KB以下	L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
	ノーマル	約300KB以下	
	ファイン	約500KB以下	
 UXGA：1600×1200	メール	約200KB以下	2L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
	ノーマル	約550KB以下	
	ファイン	約900KB以下	
 連写：240×400	—	約40KB以下 (1枚あたり)	9枚の静止画を連続撮影できます。気に入った静止画だけを選択して保存することもできます。1枚の静止画のサイズは「壁紙 (ワイド)」と同じです。

撮影モードを「VGA」、「SXGA」、「UXGA」に設定した場合、フォト画質設定を選択できます。

フォト画質設定	特長
 メール	メール送信に適した画質
<small>Nor mal</small> ノーマル	標準的な画質
<small>Fine</small> ファイン	細部を詳細に表現 (プリント向き)

#### お知らせ

- 撮影モードを「VGA」、「SXGA」、「UXGA」に設定した場合、モニター画面に「」が表示されます。「VGA」、「SXGA」、「UXGA」で横撮りするときは、アイコンの向きを「」にしてください。




### DPOF/Exif Print について

本機のカメラは、DPOF、Exif Print に対応しています。

- ・DPOF：デジタルカメラで撮影した静止画の中から、プリントしたいコマや枚数などの指定情報を記録メディアに記録するフォーマットです。「DPOFプリントを設定/解除する」141ページ。
- ・Exif Print：Exif Print (Exif 2.1) 対応プリンタをご使用の場合、静止画に記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

### ムービーの録画モードと最大録画時間について

- ・録画モードの設定方法については「ムービーのモニター画面のメニューを使う」(124ページ)をご参照ください。
- ・Eメールには合計700Kバイト以下の動画を添付できます。

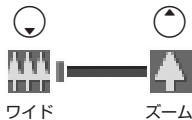
録画モード	最大録画時間
 メールM：128×96	15秒
 高画質L：176×144	15秒
 長時間LL：240×176	300秒

## フォトとムービーの共通操作

### ■ズーム機能を使う

ズーム機能を使って画像を拡大／縮小するには、以下の操作を行います。  
なお、フォトの撮影モードを「アイコン」、「UXGA」、またはムービーの録画モードを「長時間LL」に設定している場合、ズーム機能は使用できません。  
撮影モード、録画モードの設定方法については、「フォトのモニター画面のメニューを使う」(120ページ)または「ムービーのモニター画面のメニューを使う」(124ページ)をご参照ください。

モニター画面で を押す



ズームは以下のように設定できます。

フォト		
撮影モード	倍率	ズーム段階
ケータイ	2倍	10段階
壁紙	5倍	20段階
壁紙(ワイド)	4倍	20段階
VGA	2.5倍	10段階
SXGA	1.25倍	5段階
連写	4倍	20段階

ムービー		
録画モード	倍率	ズーム段階
メールM	9.3倍	16段階
高画質L	6.8倍	16段階

### ■明るさを調整する

画面の明るさは、カメラ起動時にオートで設定された数値を「±0」として、手動で調整することができます(−5〜+5の11段階)。

画面の明るさを調整するには、以下の操作を行います。

モニター画面で を押す



### ■マクロ(接写)モードで撮影／録画する

被写体に近づいて撮影／録画することができます(撮影最短距離:約8cm)。

モニター画面で マクロ撮影切替スイッチを「」にする ▶ 撮影／録画 ▶ プレビュー画面を確認し、 【保存】



●マクロ撮影切替スイッチを「」にすると、モニター画面に「」が表示されます。

### ■セルフタイマーで撮影／録画する

約10秒カウントのセルフタイマーを使って撮影／録画ができます。

モニター画面で 【メニュー】 ▶ 「セルフタイマー」を選択し、 【選択】 ▶ 【開始】 ▶ 約10秒後、撮影／録画 ▶ プレビュー画面を確認し、 【保存】

◎【開始】を押すと、約10秒のセルフタイマーがカウントダウンを開始します。ディスプレイに残り秒数が表示され、LED(着信ランプ)が緑色に点滅します。残り約3秒以内になると、点滅が速くなり黄色色に変わり、残り1秒以内になると、赤色に変わります。また、「撮影セルフタイマー音設定」(114、122ページ)または「録画セルフタイマー音設定」(114、126ページ)を「ON」に設定すると、カウントダウン音でお知らせします。



●カウントダウン開始前、またはカウントダウン中に 【中止】または を押すとモニター画面に戻り、タイマーの設定は無効になります。カウントダウン中に 【撮影】/ 【録画】を押すと、カウントを中断して通常の撮影／録画をすることもできます。



- セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- カウントダウン中は、ズーム、明るさの調整はできません。
- セルフタイマーで撮影後、セルフタイマーは解除されます。
- フォト撮影でセルフタイマーを設定したときのシャッター音は、設定にかかわらず、「カシャ」となります。
- 「撮影セルフタイマー音設定」(114、122ページ)または「録画セルフタイマー音設定」(114、126ページ)が「ON」に設定されていると、マナーモード設定中でもセルフタイマー音が鳴ります。

# ● 静止画を撮影する

## 撮影する

カメラで静止画を撮影します。撮影した静止画はJPEG形式で保存されます。

● **モニター画面で** ● **【撮影】** ▶ **プレビュー画面を確認し、** ● **【保存】**

● **【撮影】** を押すとシャッター音が鳴り、撮影した静止画がプレビュー画面に表示されます。プレビュー画面で● **【保存】** を押すと、撮影した静止画が保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合は□ **【C】** を押した後、□ **【はい】** を押すとモニター画面に戻ります。

### ● **ご注意**

- 撮影時にシャッター音を鳴らさないように設定することはできません。
- モニター画面で何も操作しなかった場合、3分経過するとカメラメニュー画面に戻ります。

### ● **お知らせ**

- 撮影し直すには、以下の手順でも行えます。  
プレビュー画面で□ **【メニュー】** ▶ □ **【1】** **「振り直し」** ▶ □ **【1】** **「はい」**
- 撮影直後に着信などによって保存できなかった場合も、撮影済みの静止画は一時的に保存されます。再度、フォトを起動すると「保存されていない撮影画像を表示しますか?」と表示されます。□ **【1】** **「はい」** を押すと、一時保存されたフォトのプレビュー画面が表示され保存操作を行うことができます。
- 撮影した静止画は本体メモリまたはmicroSDカードに保存されます。保存先とファイル名は以下の形式になります。

撮影モード	保存先	ファイル名	意味
アイコン	本体メモリ*1 「アイコンフォルダ」	yymmdd_HHMMxxx.kico	y : 年、m : 月、d : 日、H : 時、M : 分、 x : 001~999 までの通し番号
ケータイ 壁紙 壁紙 (ワイド) 連写	本体メモリ*2 「フォトフォルダ」	yymmdd_HHMMxxx.jpg	y : 年、m : 月、d : 日、H : 時、M : 分、 x : 001~999 までの通し番号
VGA SXGA UXGA	microSDカード*3 「デジカメフォトフォルダ」	K341XXXX.JPG	X : 0001~9999 までの通し番号

\*1 : microSDカード挿入時、microSDカードの「アイコンフォルダ」に保存することもできます（「フォトのプレビュー画面のメニューを使う」121ページ）。

\*2 : microSDカード挿入時、microSDカードの「画像フォルダ」に保存することもできます（「フォトのプレビュー画面のメニューを使う」121ページ）。

\*3 : microSDカード未挿入時、またはmicroSDカードに空き容量がない場合は、本体メモリの「フォトフォルダ」に保存されます。また、microSDカード挿入時でも本体メモリの「フォトフォルダ」に保存できます（「フォトのプレビュー画面のメニューを使う」121ページ）。

## 連写撮影する

1回のシャッター操作で9枚の静止画を連続撮影します。


● **モニター画面で**

**1** □ **【メニュー】** ▶ □ **【1】** **「撮影モード設定」** ▶ □ **【8】** **「連写 : 240×400」**

**2** ● **【撮影】** ▶ **プレビュー画面を確認し、** ● **【再生】** ▶ ● **【保存】**

● **【撮影】** を押すと、「カシャ」というシャッター音が9回鳴り、9枚撮影されます。  
撮影後は、9枚の静止画がサムネイル一覧表示されます。静止画を選択して● **【再生】** を押し、● **【保存】** を押すと選択した静止画がデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存され、残りの静止画がサムネイル一覧表示されます。

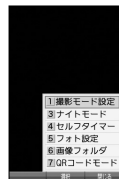
### ● **お知らせ**

- 連写を設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- 連写中のシャッター音は、設定にかかわらず、「カシャ」が9回鳴ります。
- 連写中の撮影モードは、設定にかかわらず「壁紙(ワイド) : 240×400」になります。
- 連写撮影中はズーム、明るさの調整はできません。
- 連写撮影中、□ **【中止】** または□ **【C】** を押すと撮影を中止します。
- 連写した9枚の静止画をすべて保存、または選択保存するには、「フォトのプレビュー画面のメニューを使う」(121ページ)をご参照ください。

## フォトのモニター画面のメニューを使う

モニター画面で **[A] [メニュー]** を押す

フォトのモニター画面のメニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

<b>[1] 撮影モード設定</b> お買い上げ時： 「壁紙 (ワイド) : 240×400」	▶ <b>[1]</b> 「アイコン : 76×62」、 <b>[2]</b> 「ケータイ : 120×160」、 <b>[3]</b> 「壁紙 : 240×320」、 <b>[4]</b> 「壁紙 (ワイド) : 240×400」、 <b>[5]</b> 「VGA : 640×480」、 <b>[6]</b> 「SXGA : 1280×960」、 <b>[7]</b> 「UXGA : 1600×1200」、または <b>[8]</b> 「連写 : 240×400」 撮影モードを設定します (「フォトの撮影モードと画質設定について」117ページ)。モニター画面で <b>[8]</b> を押しても撮影モードを切り替えることができます。
<b>[2] フォト画質設定*</b> お買い上げ時： 「ノーマル」	▶ <b>[1]</b> 「メール」、 <b>[2]</b> 「ノーマル」、または <b>[3]</b> 「ファイン」 撮影モードを「VGA」、「SXGA」、「UXGA」に設定したとき、フォト画質を設定します (「フォトの撮影モードと画質設定について」117ページ)。
<b>[3] ナイトモード/ナイトモード解除</b> お買い上げ時： 「ナイトモード解除」	夜景などを撮影する際に使用します。通常の画質よりも粗くなり、また、シャッタースピードが落ちます。カメラを終了すると設定は解除されます。
<b>[4] セルフタイマー</b>	セルフタイマーで撮影します (「セルフタイマーで撮影/録画する」118ページ)。撮影後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。
<b>[5] フォト設定</b>	フォトの各種設定を行います (「フォトの各種設定をする」122ページ)。
<b>[6] 画像フォルダ</b>	データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。
<b>[7] QRコードモード</b>	QRコードモニター画面が表示されます (196ページ)。

\* : 撮影モードを「VGA」、「SXGA」、「UXGA」に設定中のみ表示されます。



● 撮影モード設定/フォト画質設定/ナイトモード/セルフタイマーを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます (115ページ)。

## 撮影した静止画を見る

モニター画面/プレビュー画面で **[A] [メニュー]** ▶ 「画像フォルダ」を選択し、**[選択]** (▶ **[A] [メニュー]** ▶

**[microSDへ切り替え])** ▶ フォルダを選択 ▶ 静止画を選択し、**[再生]**

\* : microSDカード挿入時、microSDカードに保存した静止画を見る場合に操作します。



● 撮影した静止画はデータフォルダ (本体メモリ/microSDカード) から見ることもできます (「データを再生する」130ページ)。

## フォトのプレビュー画面のメニューを使う

プレビュー画面で

**A** **【メニュー】** を押す

フォトのプレビュー画面のメニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

<b>1</b> 撮り直し	▶ <b>1</b> <b>【はい】</b> を押す 撮影し直します。		
<b>2</b> 保存先選択保存 <sup>*1*</sup>	▶ <b>1</b> <b>【フォトフォルダ】</b> または <b>2</b> <b>【microSD】</b> 撮影した静止画の保存先を選択します。		
<b>3</b> 保存 <sup>*3</sup>	「連写」で撮影した静止画を保存します。サムネール一覧表示画面で <b>A</b> <b>【メニュー】</b> ▶ <b>3</b> <b>【保存】</b> を押すと、以下の項目が表示されます。サムネール一覧表示画面から1枚を選択し、 <b>4</b> <b>【再生】</b> ▶ <b>4</b> <b>【保存】</b> を押すと、再生している静止画のみが保存されます。		
	<b>1</b> 1件	(▶ <b>1</b> <b>【フォトフォルダ】</b> または <b>2</b> <b>【microSD】</b> ) <sup>*2</sup> 「連写」で撮影した静止画を一枚保存します。	
	<b>2</b> 選択	▶ 保存したい静止画を選択し、 <b>4</b> <b>【選択】</b> を繰り返す ▶ <b>A</b> <b>【メニュー】</b> ▶ <b>2</b> <b>【保存】</b> (▶ <b>1</b> <b>【フォトフォルダ】</b> または <b>2</b> <b>【microSD】</b> ) <sup>*2</sup> 「連写」で撮影した静止画を選択して保存します。選択を解除するには、静止画を選択して <b>4</b> <b>【解除】</b> を押します。	
<b>3</b> 全件	(▶ <b>1</b> <b>【フォトフォルダ】</b> または <b>2</b> <b>【microSD】</b> ) <sup>*2</sup> 「連写」で撮影した静止画をすべて保存します。		
<b>4</b> Eメールへ添付	静止画を添付したEメールを新規作成します (「Eメール (テキストメール/デコラティブメール) を作成して送信する」59ページ)。静止画はデータフォルダの「フォトフォルダ」または「アイコンフォルダ」へ自動的に保存されます。		
<b>5</b> スケジュールへ登録	静止画をスケジュールに登録します (「スケジュールを登録/編集/確認する」158ページ)。		
<b>6</b> フォト設定	フォトの各種設定を行います (「フォトの各種設定をする」122ページ)。		
<b>7</b> フォト編集 <sup>*4</sup>	<b>1</b> テキスト入力	1 テキストを入力し、 <b>4</b> <b>【確定】</b> を押す 2 <b>4</b> <b>【OK】</b> でテキストを貼り付ける位置を調節する 3 <b>A</b> <b>【文字色】</b> を繰り返し押して、文字色を選択する 4 <b>4</b> <b>【OK】</b> を押す 文字 (テキスト) に色 (9色) を付けて、静止画に貼り付けます (改行不可)。	
	<b>2</b> 画像調整	<b>1</b> 明るさ	▶ <b>4</b> <b>【暗く】</b> / <b>A</b> <b>【明るく】</b> で調整し、 <b>4</b> <b>【OK】</b> 静止画の明るさを11段階で調整します。
		<b>2</b> ソフト/シャープネス	▶ <b>4</b> <b>【ソフト】</b> / <b>A</b> <b>【シャープ】</b> で調整し、 <b>4</b> <b>【OK】</b> 静止画の輪郭を11段階で調整します。
<b>3</b> 元に戻す	▶ <b>1</b> <b>【はい】</b> を押す フォト編集した静止画を編集前の状態に戻します。		
<b>8</b> 画像変換 <sup>*4</sup>	<b>1</b> 回転	▶ <b>4</b> <b>【左に90°】</b> / <b>A</b> <b>【右に90°】</b> で調整し、 <b>4</b> <b>【保存】</b> 静止画を左または右に90°回転します。	
	<b>2</b> リサイズ (携帯モード) <sup>*5</sup>	▶ 静止画を確認し、 <b>4</b> <b>【保存】</b> 「壁紙」で撮影した静止画を「ケータイ」のサイズ (120×160) にリサイズします。	
<b>9</b> 画像フォルダ	データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。		

\*1: 撮影モードが「連写」の場合は、撮影後のサムネール一覧から任意の静止画を再生しているときのメニューで表示されます。

\*2: microSD カード挿入時のみ表示されます。

\*3: 撮影モードが「連写」の場合のみ表示されます。

\*4: 撮影モードが「アイコン」、「VGA」、「SXGA」、「UXGA」の場合は表示されません。

\*5: 撮影モードが「壁紙」の場合のみ表示されます。

## フォトの各種設定をする

撮影前または撮影後にフォトの各機能を設定できます。

モニター画面/プレビュー画面で **[A] [メニュー]** ▶ **「フォト設定」** を選択し、**[●] [選択]**

以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

<b>[1] 日付スタンプ設定</b> <sup>*1*2</sup> お買い上げ時： 「表示なし」	<b>[1] 日付</b>	1 <b>[●]</b> で日付や時間が表示される位置を調節する 2 <b>[A] [文字色]</b> を繰り返し押し、文字色を選択する 3 <b>[●] [選択]</b> (または <b>[OK]</b> ) を押す
	<b>[2] 時間</b>	
	<b>[3] 日付+時間</b>	日付スタンプを設定します。本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。
	<b>[4] 表示なし</b>	日付スタンプを表示しません。
<b>[2] 空きフォルダ容量</b>	データフォルダ (本体メモリ/microSDカード <sup>*3</sup> ) の空き容量をグラフで表示します。	
<b>[3] 撮速メール送信先設定</b> <sup>*2</sup>	撮速メールを送信するための設定を行います。 (「撮速メール <sup>®</sup> を使って静止画や動画を送る」127ページ)。	
<b>[4] ホワイトバランス</b> <sup>*4*5</sup> お買い上げ時： 「オート」	▶ <b>[1] 「オート」、[2] 「蛍光灯」、[3] 「太陽光」、または [4] 「白熱灯」</b>	撮影する画像の白色を正しく表示するために、ホワイトバランスを設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。
	▶ <b>[1] 「セピア」、[2] 「モノクロ」、または [3] 「特殊効果なし」</b>	撮影する画像に特殊効果を設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。
<b>[6] シャッター音設定</b> <sup>*5</sup> お買い上げ時： 「キラキラ」	▶ <b>[1] ~ [4] (シャッター音を選択)</b>	シャッター音を選択します。シャッター音選択中に <b>[A] [再生]</b> を押すと、シャッター音を確認できます。
	▶ <b>[1] 「ON」 または [2] 「OFF」</b>	セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。
<b>[7] 撮影セルフタイマー音設定</b> <sup>*5</sup> お買い上げ時： 「ON」	▶ <b>[1] 「ON」 または [2] 「OFF」</b>	セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。

\*1：撮影モードを「アイコン」、「VGA」、「SXGA」、「UXGA」に設定中は選択できません。

\*2：撮影モードが「連写」の場合は、撮影後のサムネール一覧から任意の静止画を再生しているときのメニューで表示されます。

\*3：microSDカード挿入時、**[A] [切り替え]** を押すと、本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示が切り替わります。

\*4：「ナイトモード」を設定しているときは表示されません。

\*5：撮影後のプレビュー画面からは選択できません。

### ご注意

- 「ホワイトバランス」と「特殊効果」は同時に設定できません。

### お知らせ

- ホワイトバランスを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます (115ページ)。
- シャッター音および撮影セルフタイマー音は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。





ムービーのモニター画面のメニューを使う

モニター画面で [A] [メニュー] を押す

ムービーのモニター画面のメニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

<p>1 録画モード設定</p> <p>お買い上げ時： 「高画質L：176×144」</p>	<p>▶ 1 「メールM：128×96」、2 「高画質L：176×144」、または 3 「長時間LL：240×176」</p> <p>録画モードを設定します（「ムービーの録画モードと最大録画時間について」117ページ）。モニター画面で [A] を押しても録画モードを切り替えることができます。</p>
<p>2 拡大表示／通常表示*</p> <p>お買い上げ時： 「通常表示」</p>	<p>録画中に被写体を拡大して表示するときに使用します。「拡大表示」で録画しても、録画データは「通常表示」と同じ容量で保存されます。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>
<p>3 セルフタイマー</p>	<p>セルフタイマーで録画します（「セルフタイマーで撮影／録画する」118ページ）。録画後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。</p>
<p>4 消音／消音解除</p> <p>お買い上げ時： 「消音解除」</p>	<p>音声なしで録画するときに使用します。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>
<p>5 ムービー設定</p>	<p>ムービーの各種設定を行います（「ムービーの各種設定をする」126ページ）。</p>
<p>6 動画フォルダ</p>	<p>データフォルダの「動画／Flashフォルダ」を呼び出します。</p>

\*：録画モードを「メールM」に設定中のみ表示されます。



● 録画モード設定／セルフタイマー／消音を設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（116ページ）。

● 動画を録画する

## 録画した動画を再生する

### ■ 本体メモリに保存した動画を再生する場合

待受画面で

1 **○** ▶ **[Datafolder]** を選択し、**○** **[選択]** ▶ **4** **[動画/Flash]**

### ■ microSDカードに保存した動画を再生する場合

待受画面で

1 **○** ▶ **[Datafolder]** を選択し、**○** **[選択]** ▶ **✕** **[microSD]** ▶ **1** **[microSDデータ]** ▶  
**○** **[動画/Flash]** を選択

## 2 動画を選択し、**○** **[再生]**



● 再生中の操作については、「再生中の操作について」(130ページ) をご参照ください。

## ムービーのプレビュー画面のメニューを使う

プレビュー画面で **A** **[メニュー]** を押す

ムービーのプレビュー画面のメニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

<b>1</b> 再生	(▶ <b>1</b> <b>[通常]</b> または <b>2</b> <b>[拡大]</b> ) *1 録画した動画を再生します。
<b>6</b> 録り直し	録画し直します。
<b>7</b> 保存先選択保存*2	▶ <b>1</b> <b>[本体メモリ]</b> または <b>2</b> <b>[microSD]</b> 録画した動画の保存先を選択します。
<b>8</b> Eメールへ添付	動画を添付したEメールを新規作成します (「Eメール (テキストメール/デコラティブメール) を作成して送信する」59ページ)。動画はデータフォルダの「動画/Flashフォルダ」へ自動的に保存されます。
<b>9</b> ムービー設定	ムービーの各種設定を行います (「ムービーの各種設定をする」126ページ)。

\*1: 録画モードを「メールM」に設定中のみ表示されます。

\*2: microSDカード挿入時のみ表示されます。



● 録画モードが「長時間LL」の場合は、撮影後にプレビュー画面は表示されません。

## ムービーの各種設定をする

録画前または録画後にムービーの各機能を設定できます。

モニター画面/プレビュー画面で **[A] [メニュー]** ▶ **「ムービー設定」** を選択し、**[C] [選択]**

以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

<p><b>[1] 録画開始・終了音設定*</b></p> <p>お買い上げ時： 「ビー → ビビビ」</p>	<p>▶ <b>[1] ~ [4]</b> (録画開始・終了音を選択)</p> <p>録画開始・終了音を選択します。録画開始・終了音選択中に<b>[A] [再生]</b>を押すと、録画開始・終了音を確認できます。</p>
<p><b>[2] 空きフォルダ容量</b></p>	<p>データフォルダ (本体メモリ/microSDカード*) の空き容量をグラフで表示します。</p>
<p><b>[3] 撮速メール送信先設定</b></p>	<p>撮速メールを送信するための設定を行います。 (「撮速メール®を使って静止画や動画を送る」127ページ)。</p>
<p><b>[4] ホワイトバランス*</b></p> <p>お買い上げ時： 「オート」</p>	<p>▶ <b>[1] 「オート」、[2] 「蛍光灯」、[3] 「太陽光」、または [4] 「白熱灯」</b></p> <p>録画する動画の白色を正しく表示するために、ホワイトバランスを設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>
<p><b>[5] 特殊効果*</b></p> <p>お買い上げ時： 「特殊効果なし」</p>	<p>▶ <b>[1] 「セピア」、[2] 「モノクロ」、または [3] 「特殊効果なし」</b></p> <p>録画する動画に特殊効果を設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>
<p><b>[6] 録画セルフタイマー音設定*</b></p> <p>お買い上げ時： 「ON」</p>	<p>▶ <b>[1] 「ON」 または [2] 「OFF」</b></p> <p>セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。</p>

\*1 : 録画後のプレビュー画面からは選択できません。

\*2 : microSDカード挿入時、**[A] [切り替え]**を押すと、本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示が切り替わります。

**●** **ご注意**

● 「ホワイトバランス」と「特殊効果」は同時に設定できません。

**●** **お知らせ**

● ホワイトバランスを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます (116ページ)。

● 録画開始・終了音および録画セルフタイマー音は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

## ● 撮速メール®を使って静止画や動画を送る

撮速メールは、撮影／録画した静止画／動画を設定した送信先へEメールで簡単に送ることができる機能です。あらかじめ、撮速メールの送信先を登録しておく必要があります。

### 撮速メール®の送信先を設定する

宛先を3件まで設定することができます。

送信先一覧画面



#### ■ カメラメニューから設定する場合

待受画面で

- 1 **ⓐ** 「Camera」を選択し、**ⓑ** 【選択】 ▶ **ⓐ** 「フォト設定」または **ⓑ** 「ムービー設定」 ▶ **ⓒ** 「撮速メール送信先設定」 ▶ **ⓓ** 1～3 (登録する送信先を選択)

#### ■ モニター画面またはプレビュー画面から設定する場合

モニター画面／プレビュー画面で

- 1 **ⓐ** 【メニュー】 ▶ 「フォト設定」または「ムービー設定」を選択し、**ⓑ** 【選択】 ▶ **ⓒ** 「撮速メール送信先設定」 ▶ **ⓓ** 1～3 (登録する送信先を選択)

## 2 「To」宛先」を選択する

#### ■ アドレス帳／送信履歴／プロフィールから引用する場合

- 【引用】を押す

以下の項目から選択します。

<b>ⓐ</b> アドレス帳	▶ 引用したいアドレス帳を選択し、 <b>ⓑ</b> 【選択】 ▶ Eメールアドレスを選択し、 <b>ⓒ</b> 【選択】 アドレス帳に登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。
<b>ⓑ</b> 送信履歴	▶ 引用したい送信履歴を選択し、 <b>ⓒ</b> 【選択】 送信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します。
<b>ⓒ</b> プロフィール	▶ 引用したいEメールアドレスを選択し、 <b>ⓑ</b> 【選択】 プロフィールに登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。

#### ■ 直接入力する場合

Eメールアドレスを入力する

## 3 「Sub 件名」、「本文」を入力し、**ⓑ** 【登録】



- 「件名」と「本文」は入力しなくても送信することができます。「宛先」は必ず入力してください。
- 入力できる文字数は以下のとおりです。
  - ・ 「宛先 (直接入力)」: 半角64文字まで
  - ・ 「件名」: 全角・半角共に40文字まで
  - ・ 「本文」: 全角・半角共に5,000文字まで
- 設定した各項目内容は、次に送信先の設定を行うまで保持されます。
- 登録した送信先を削除するには、以下の操作を行います。  
送信先一覧画面で削除したい送信先を選択し、**ⓐ** 【削除】 ▶ **ⓓ** 「はい」

### ■ 撮速メール®を送信する

あらかじめ設定した送信先へ、撮速メールを送信します。なお、送信した静止画／動画はデータフォルダに保存されます。送信したメールは送信済みメールとして送信BOXに保存されます。

画面サイズが本機より小さいPHSや携帯電話に撮速メールを送信する場合は、送信先の携帯電話の画面サイズに合わせた撮影／録画モードで撮影／録画してください。

**ⓐ** プレビュー画面で **ⓐ** 【撮速メール】 ▶ **ⓓ** 1～3 (複数の送信先を登録している場合、送信先を選択)

Eメール作成画面が表示されます (「Eメール (テキストメール／デコラティブメール) を作成して送信する」59ページ)。撮影した静止画や録画した動画が「添付ファイル」に表示されます。

# データフォルダの使いかた

## ● データフォルダについて（本体メモリ／microSDカード）

カメラで撮影／録画した静止画／動画データ、Webでダウンロードしたデータ、受信したEメールに添付されていたデータなどは、データの種別に合わせてデータフォルダ内のフォルダに保存されます。データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に設定できるほか、Eメールに添付して送信することもできます。

また、microSDカードには画像データやパソコンで使用するデータ、アドレス帳などのバックアップデータを保存できます。

データフォルダとmicroSDカードに保存できるデータの量には限りがあります。保存容量が限界に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。データフォルダに保存できる容量は、最大約48Mバイトまでです。microSDカードに保存できるデータの件数や容量は、使用するmicroSDカードによって異なります。

### ● ご注意

- データフォルダに登録した内容は、故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。なお、故障や修理が原因でデータが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- Webページからダウンロードしたデータには、データフォルダに保存できないものや、データフォルダからの転送やEメールに添付して送信できないものもあります。
- microSDカードを本機に挿入していないときは、microSDカードに関する操作はできません。
- microSDカードで容量の大きいデータや多くのデータを操作した場合、時間がかかることがあります。
- 本体メモリの「フォトフォルダ」からmicroSDカードへコピーや移動をする場合、データのファイル名が変わることがあります。
- microSDカードのデータを保存中や削除中、空きフォルダ容量確認中、フォーマット中は、本機からmicroSDカードを抜いたり、本機の電源を切ったり、バッテリーを取りはずしたりしないでください。データが破壊されることがあります。
- 本機では、最大2G/バイトのmicroSDカードを使用できます。SDHC規格（4Gバイト以上）のmicroSDカードは使用できません。当社基準において動作確認したmicroSDカードについては、京セラのホームページをご覧ください。
- microSDカードによっては、フォーマットしないと使えないものもあります。本機にてフォーマットしてからご使用ください。

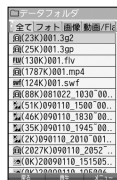
### ● お知らせ

- データフォルダの使用容量の確認については、「データフォルダのメニューを使う」（138ページ）をご参照ください。
- データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」（139ページ）の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。
- データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）の一覧画面で、ファイル名の並び順は、先頭の文字の種類（記号を除く）により「半角数字→半角英字→ひらがな→全角カタカナ→漢字→絵文字→全角数字→全角英字→半角カタカナ」の順に表示されます。

## データフォルダの構成

























本体メモリ	全て	データフォルダに保存されているすべてのデータを表示します。
	フォト	カメラで撮影した静止画データが保存されます。
	画像	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした画像が保存されます。
	動画／Flash	カメラで録画した動画データや、インターネットでダウンロードしたFlashデータが保存されます。
	アイコン	お気に入りメニューのアイコン用データが保存されます。
	サウンド	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした音楽データが保存されます。
	アレンジ	インターネットでダウンロードしたアレンジ用Flashデータが保存されます。
	名刺／予定	アドレス帳（vCard）やカレンダー（vCalendar）のデータが保存されます。
	テンプレート	デコラティブメールのテンプレートが保存されます。
	その他	上記以外のデータが保存されます。
microSD*	microSDカードに保存されたデータが表示されます（「microSDカードのメニューを使う」140ページ）。	

### データフォルダ画面



\*：microSDカード挿入時のみ選択できます。

## 保存できるデータの種類

フォルダ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能*1
全て	すべてのデータ	—	—	—
フォト*2	撮影画像（静止画）		.jpg	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像、プロフィール画像
画像	画像（撮影画像以外）		.bmp、.jpeg、.jpg、.gif、.png	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像、プロフィール画像
動画/Flash	動画		.mp4、.3gp、.3g2	—
	Flash		.swf	壁紙
			.flv	—
アイコン	アイコン画像		.kico	お気に入りメニュー
サウンド	メロディ		.midi、.mid (MIDI)	音声着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音、アラーム音、スケジュールアラーム、TODOアラーム
			.dxx (feelsound)	
			.mp3 (MP3)	
			.kmv (Myボイスメモ)	
アレンジ	アレンジ用Flash		.kmmf	メインメニュー
名刺/予定	アドレス帳 (vCard)		.vcf	アドレス帳
	カレンダー (vCalendar)		.vcs	スケジュール、TODOリスト
テンプレート	デコラティブメールのテンプレート		.whm	—
その他	テキスト		.txt	—
	QRコード解析結果		.QRC	
	Java™アプリ		.jad、.jar	Java™アプリ
	PDFデータ		.pdf	—
	Wordデータ		.doc	
	Excelデータ		.xls	
	PowerPointデータ		.ppt	
	HTML		.html、.htm	
	辞書データ		.dic	
	種別不明なデータ		上記以外のファイル	—

\*1：microSDカード内の「.vcf」、「.vcs」、および「.jad」以外のデータは登録できません。

\*2：microSDカードでは、「デジカメフォト」と表示されます。

### ご注意

- 著作権のあるデータは、Eメールへの添付や編集、赤外線/ICデータ通信での送信、パソコン/microSDカードへのコピー/移動などができません。
- 拡張子が「.mp4」、「.swf」、「.flv」、および「.mp3」のデータは、本体メモリから外部へ取り出すことができません。
- 本機で再生できるfeelsoundは64和音のみです（他の和音は保存のみ可）。未対応ファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。

## ● データを再生する

待受画面で ● ▶ [Datafolder] を選択し、● [選択] ▶ **1** ~ **9** または **□** (フォルダを選択)  
 (または **✖** [microSD] ▶ **1** [microSDデータ] ▶ ● でフォルダを選択) \* ▶ データを選択し、● [再生] または **□** [再生]  
**□** [戻る] で再生を終了します。

\* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

### 📢 お知らせ

- 画面の表示エリアより大きい画像データは、● で表示位置を移動できます。
- 画像データの再生中に、● 【全画面表示】を押すと、画面全体が画像の表示エリアになります。再度●を押すと元の表示に戻ります。
- 画面サイズより大きい画像データは縮小表示されます。**□**を押すと原寸表示に切り替わります。再度**□**を押すと縮小表示に戻ります。
- 画像サイズは「1600×1200」まで表示できます。

## 再生中の操作について

■ 「フォト」、「デジカメフォト」(microSD)、「画像」、「アイコン」データの場合は、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

●	全画面表示への切り替え
⊕	表示位置の調節
<b>□</b> / <b>Ⓜ</b>	前/次の画像を表示

■ 「動画/Flash」データの場合は、動画が再生されます。

動画データは以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

●	再生/一時停止
<b>□</b>	停止
○ / ○	巻き戻し/早送り
○ / ○	音量を上げる/下げる

### 📢 お知らせ

● 動画データ再生中に以下の操作を行うと、再生画面の表示を変更できます。

動画データ再生中に **□** 【メニュー】

以下の項目から選択します。

通常表示	録画した録画モードの大きさで動画を再生します。
拡大表示	縦横比を変えずに、全画面で動画を再生します。再生される動画は右に90°回転して表示されます。再生が終了すると設定は解除されます。
拡大表示 (WIDE)	横幅を画面いっぱい広げて、全画面で動画を再生します。再生される動画は右に90°回転して表示されます。再生が終了すると設定は解除されます。

拡張子が「.swf」のデータは以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータおよびブラウザの表示モード(86ページ)により異なります。

●	オブジェクトの選択や決定
⊕	フォーカス/ポインタの移動
<b>□</b>	終了
<b>1</b> ~ <b>9</b> 、 <b>□</b> 、 <b>✖</b> 、 <b>Ⓜ</b>	Flashがダイヤルキーの操作に対応している場合の操作

拡張子が「.flv」のデータは以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

●	再生
<b>□</b>	一時停止/停止
<b>□</b>	停止
○ / ○	巻き戻し/早送り
○ / ○	音量を上げる/下げる

- 「サウンド」データの場合は、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

●	停止／再生
○/○	音量を上げる／下げる
⏮/⏭	前／次のメロディ、または音声の再生

- 「アレンジ」データの場合は、基本メニューデータが表示されます。

- 「名刺」データの場合は、アドレス帳詳細画面として表示されます（「アドレス帳を呼び出す」51ページ）。

- 「予定」データの場合は、スケジュール詳細画面またはTODO詳細画面として表示されます（「スケジュールを登録／編集／確認する」158ページ、「TODOを登録／編集／確認する」162ページ）。

- 「テンプレート」データの場合は、テンプレートが表示されます。

以下の操作が行えます。

●	デコラティブメール（59ページ）の作成画面を表示
○/○	前／次のテンプレートを表示



## データ再生中のメニューを使う

データ再生中に **A** [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、再生しているデータにより異なります。

<b>1</b> 登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」137ページ）。	
<b>4</b> 画像編集* <sup>1</sup>	画像にテキストを入力したり、明るさや輪郭を調整することができます。編集した画像を元に戻すこともできます（「画像データを編集する」133ページ）。	
<b>5</b> ファイル名編集	▶ <b>1</b> <b>ファイル名を入力し</b> 、 <b>2</b> <b>【確定】</b> データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角、半角共に40文字まで）。	
<b>6</b> Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）を作成して送信する」59ページ）。	
<b>7</b> 画像変換* <sup>2</sup>	画像を回転させたり縮小することができます（「画像データを変換する」134ページ）。	
<b>8</b> 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり/なしを表示します。	
<b>9</b> 繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	▶ <b>1</b> 「ON」 または <b>2</b> 「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するように設定します。	
<b>X</b> 削除	▶ <b>1</b> 「はい」を押す データを削除します。	
<b>#</b> ショートカット* <sup>3</sup>	本体メモリのデータを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」26ページ）。	
<b>☐</b> 発信	▶ <b>☐</b> または <b>2</b> <b>【発信】</b> 電話番号を選択している場合、発信を行います。	
<b>☐</b> Eメール作成/ ライトメール作成	Eメールアドレス/電話番号を選択している場合、Eメール/ライトメール作成を行います（「Eメール（テキストメール/デコラティブメール）を作成して送信する」59ページ、「ライトメールを作成して送信する」66ページ）。	
<b>☐</b> URLへ接続	URLを選択している場合、URL接続を行います。	
データ送信	<b>1</b> 赤外線送信	データを赤外線で送信します（「赤外線送信する」208ページ）。
	<b>2</b> ICデータ通信	データをICデータ通信で送信します（「ICデータ通信で送信する」217ページ）。

\*<sup>1</sup>：撮影モードが「VGA」、「SXGA」、「UXGA」の画像は表示されません。

\*<sup>2</sup>：撮影モードが「アイコン」の画像は表示されません。

\*<sup>3</sup>：本体メモリのデータを選択した場合のみ表示します。

 ご注意

- 「動画/Flash」、「アレンジ」、「テンプレート」、「その他」フォルダ内にあるデータ再生中はメニューを使えないことがあります。また、「その他」フォルダ内にあるドキュメントデータについては、「ドキュメントデータ表示中のメニューを使う」（136ページ）をご参照ください。
- ファイル名には、以下の半角記号は使えません。  
< > : ¥ " / ? \* | . ;
- 撮影モードを「VGA」、「SXGA」、「UXGA」で撮影した「デジカメフォトフォルダ」内のデータは、ファイル名編集を行えません。

## ■ 画像データを編集する

本体メモリまたはmicroSDカードに保存されている画像データやフォトデータに、テキストを入力したり画像を調整したりできます。フォトデータは、撮影モードを「アイコン」、「ケータイ」、「壁紙」、「壁紙（ワイド）」、「連写」で撮影したデータを編集できます。

### データ再生中のメニューで

#### 1 4 「画像編集」を押す

以下の項目から選択します。

1 テキスト入力	▶ テキストを入力し、●【確定】 ▶ <b>A</b> 【文字色】を繰り返し押して、お好みの文字色を選択 ▶ <b>C</b> で貼り付ける位置を調整し、●【OK】 文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます（改行不可）。	
2 画像調整	1 明るさ	▶ <b>D</b> 【暗く】／ <b>A</b> 【明るく】で調整し、●【OK】 画像の明るさを11段階で調節します。
	2 ソフト／シャープネス	▶ <b>D</b> 【ソフト】／ <b>A</b> 【シャープ】で調整し、●【OK】 画像の輪郭を11段階で調節します。
3 元に戻す	▶ 1「はい」または2「いいえ」 編集した画像を編集前の状態に戻します。	

#### ■ 繰り返し編集する場合

データを編集した後、**A**【メニュー】 ▶ 4【画像編集】

#### 2 データを編集した後、●【保存】 ▶ ファイル名を入力し、●【確定】

画像編集後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。撮影モードを「アイコン」で撮影したデータを編集した場合は、「アイコンフォルダ」に保存されます。

#### お知らせ

- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpg）を含め全角、半角共に40文字までです。
- データの編集後は、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
  - ・ 「テキスト入力」で編集したデータ :\_t
  - ・ 「明るさ調整」で編集したデータ :\_b
  - ・ 「ソフト／シャープネス」で編集したデータ :\_a

## ■ 画像データを変換する

本体メモリまたはmicroSDカードに保存されている画像データやフォトデータを変換（回転/リサイズ/トリミング）することができます。撮影モードが「アイコン」の画像は変換できません。

### データ再生中のメニューで

#### 1 [7] 「画像変換」を押す

以下の項目から選択します。

[1] 回転 <sup>*1</sup>	<p>▶ [H] 【左に90°】 / [R] 【右に90°】 で調整し、[O] [OK]</p> <p>画像を左または右に90° に回転します。</p>
[2] リサイズ <sup>*2</sup>	<p>▶ [1] 「ケータイ」、[2] 「壁紙」、[3] 「VGA」、または [4] 「SXGA」</p> <p>画像のサイズを縮小します。</p>
[3] トリミング	<p>▶ [1] 「メニューアイコン」、[2] 「ケータイ」、[3] 「壁紙」、または [4] 「壁紙（ワイド）」 ▶ [5] でトリミング枠を移動し、[O]</p> <p>画像の一部をトリミング（切り抜き）します。</p>

\*1：撮影モードが「VGA」、「SXGA」、「UXGA」の画像は表示されません。

\*2：撮影モードが「ケータイ」、「壁紙（ワイド）」の画像は表示されません。

#### ■ 繰り返し変換する場合

データを変換した後、[A] [メニュー] ▶ [7] 「画像変換」

#### 2 データを変換した後、[O] [保存] ▶ ファイル名を入力し、[O] [確定]

画像変換後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。[1] 「メニューアイコン」でトリミングしたデータは「アイコンフォルダ」に保存されます。

#### 🔍 ご注意

● 著作権のあるデータは、「画像変換」をすることはできません。

#### 📢 お知らせ

- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpg）を含め全角、半角共に40文字までです。
- データの変換後は、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
  - ・ 「回転」で変換したデータ：\_r
  - ・ 「リサイズ」で変換したデータ：\_s
  - ・ 「トリミング」で変換したデータ：\_tr
 （メニューアイコンの場合は、\_i）

## Document Viewerでデータを開く

Document ViewerでMicrosoft® Wordなどのドキュメントデータを閲覧することができます。

### ■表示できるデータの種類

<b>doc</b>	Microsoft® Word 97/2000/2002/2003データ (.doc)
<b>xls</b>	Microsoft® Excel® 97/2000/2002/2003データ (.xls)
<b>ppt</b>	Microsoft® PowerPoint® 97/2000/2002/2003データ (.ppt)
<b>pdf</b>	バージョン1.5相当のPDFデータ (.pdf)

### ● ご注意

- 最大1Mバイトまでのデータを表示できます。ただし、1Mバイト以下のデータでも、パスワード入力が必要なデータなど、内容によっては表示できない場合があります。
- ドキュメントデータは、データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）の「その他フォルダ」に保存されます。
- データに含まれる内容によっては、表示されるまでに時間がかかったり、正しく表示できないことがあります。

待受画面で  「Datafolder」を選択し、 【選択】 ▶  「その他」(または  「microSD」) ▶  
 1 「microSDデータ」 ▶  で「その他」を選択し、\* ▶ データを選択し、 【再生】

\* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

ドキュメントデータを閉じる場合は、以下の手順で行います。

【終了】 ▶ 「Yes」を選択し、 【決定】

### ■ Webページ上のドキュメントデータを開く場合

Webページ表示中に データへのリンクを選択し、 【決定】

### ● ご注意

- Webページによってはドキュメントデータを開くときに、ユーザ名やパスワードの入力が必要な場合があります。

### ■ メールに添付されているドキュメントデータを開く場合

受信メール詳細画面で  (添付ファイル) を選択し、 【決定】 ▶ データを選択し、 【決定】

### ● お知らせ

- 添付ファイル一覧画面でデータを選択した後、以下の手順でドキュメントデータを保存できます。  
 【保存】 (▶  1 「本体メモリ」または  2 「microSD」) \* ▶ ファイル名を入力または編集し、 【確定】  
\* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

## ドキュメントデータ表示中のメニューを使う

ドキュメントデータ表示中に  [メニュー]

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

スライドショー実行*1	スライドショーを実行します。 ①で前後のスライドへ移動します。	
ページ移動/ スライド移動*1	①最初のページへ移動/ 最初のスライドへ移動*1	最初のページ/スライドへ移動します。
	②最後のページへ移動/ 最後のスライドへ移動*1	最後のページ/スライドへ移動します。
	③次のページへ移動/ 次のスライドへ移動*1	次のページ/スライドへ移動します。
	④前のページへ移動/ 前のスライドへ移動*1	前のページ/スライドへ移動します。
	⑤指定のページへ移動/ 指定のスライドへ移動*1	◆◎【編集】◆移動するページを入力し、◎【決定】◆  【移動】 入力したページやスライドへ移動します。
表示設定	①ズームイン	拡大表示します。
	②ズームアウト	縮小表示します。
	③幅に合わせる	表示エリアの幅に合わせて表示します。
	④高さに合わせる	表示エリアの高さに合わせて表示します。
	⑤全体表示	ページ全体を表示します。
	⑥倍率を直接指定	◆◎【編集】◆表示倍率を入力し、◎【決定】◆  【決定】 指定した倍率（10～400%）で表示します。
回転*2	ページを右に90°回転します。選択するたびに、90°→180°→270°→360°の順に回転します。	
検索	◆◎【編集】◆検索キーワードを入力し、◎【決定】◆検索条件を指定◆  【検索】 キーワードで検索します。検索された文字列は背景が緑色で表示されます。 複数の検索された場合は、◎【次へ】を押します。	
しおり一覧*3	PDFデータに設定されたしおりを一覧表示します。項目を選択すると、そのページへ移動できます。	
レイアウト設定*3	①単一ページ	1ページずつ表示します。
	②連続ページ	ページを連続して表示します。
	③見開きページ	2ページ分を見開きで表示します。
	④回転	ページを右に90°回転させて表示します。
ファイル情報*3	表示中のPDFデータについて以下の情報を表示します。 ・タイトル ・作成者 ・サブタイトル ・キーワード ・アプリケーション ・作成日時/更新日時	
ファイル保存*4	（◆①「本体メモリ」または②「microSD」）*5 表示中のデータをデータフォルダ（本体メモリ/microSDカード）の「その他フォルダ」に保存します。	
ショートカット一覧	データ表示中に使用できる操作ガイドを表示します。	

\*1：PPTファイルを表示中のみ表示されます。

\*2：PDFファイルを表示しているときは、表示されません。

\*3：PDFファイルを表示中のみ表示されます。

\*4：Webページ上のドキュメントデータを表示中のみ表示されます。

\*5：microSDカード挿入時のみ表示されます。



● 検索キーワードとして有効な文字数は全角、半角共に32文字までです。

## ● データを登録する

本体メモリのデータは本機のみさまざまな機能に登録できます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。ここでは、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法を説明します。

待受画面で

- 1 [Datafolder] を選択し、 [選択] 1 ~ 9 または (フォルダを選択) (または [microSD] [microSDデータ] でフォルダを選択) \* データを選択

\* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

■ 名刺 / 予定 / その他 (オプション辞書) データの場合

- 2 [メニュー] 1 [登録]

データの種類と登録先は以下のとおりです。

データの種類		登録先	各機能からの登録
名刺		アドレス帳	55ページ
予定	スケジュール	スケジュール	164ページ
	TODO	TODO	
その他 (オプション辞書)		オプション辞書	47ページ

■ その他 (Jadファイル) データの場合

- 2 拡張子が「.jad」のファイルを選択し、 [登録]

上記手順を行うと、アプリケーション (Java™アプリ) がインストールされます。  
Java™アプリについては、「Java™アプリについて」(198ページ) をご参照ください。

■ フォト / 画像 / サウンドデータの場合

- 2 [メニュー] 1 [登録]

以下の項目から選択します。

データの種類	メニューの表示 (登録先)	各機能からの登録
フォト / 画像	1 壁紙	148ページ
	2 音声発信画面	
	3 アドレス帳画像	49ページ
	4 音声着信画面	148ページ
サウンド	1 音声着信音	144ページ
	2 ライトメール受信音	145ページ
	3 Eメール受信音	

■ Flash (SWFファイル) の場合

- 2 [メニュー] 1 [壁紙に登録]

**ご注意**

● microSDカードのデータは、各機能に登録することができません。

**お知らせ**

● 登録したデータを解除する場合は、登録先の機能から行います。

## ● データフォルダのメニューを使う

待受画面で **[Datafolder]** を選択し、 **[選択]** **[1]** ~ **[9]** または **[0]** (フォルダを選択)  
(または **[microSD]** **[1]** **[microSDデータ]** **[フォルダを選択]** \* **[データを選択]** **[A]** **[メニュー]**

\* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、選択するフォルダにより異なります。

<b>[1]</b> 登録 <sup>*1</sup>	データを各機能に登録します (「データを登録する」137ページ)。	
<b>[2]</b> コピー <sup>*2</sup> <b>[3]</b> 移動 <sup>*2</sup>	1件	<b>[1]</b> 「はい」を押す データをmicroSDカードまたは本体メモリにコピー/移動します。
	選択	<b>[2]</b> コピーまたは移動したいデータを選択し、 <b>[選択]</b> を繰り返す <b>[4]</b> <b>[コピー]</b> または <b>[4]</b> <b>[移動]</b> <b>[1]</b> 「はい」 複数のデータを選択して、microSDカードまたは本体メモリにコピー/移動します。選択を解除するには、選択したデータを選択し、 <b>[解除]</b> を押します。
	フォルダ	<b>[1]</b> 暗証番号を入力 <b>[1]</b> 「はい」 フォルダ内のすべてのデータをmicroSDカードまたは本体メモリにコピー/移動します。
<b>[5]</b> ファイル名編集	<b>[1]</b> <b>[ファイル名を入力]</b> 、 <b>[確定]</b> データのファイル名を変更します (拡張子を含めて全角、半角共に40字まで)。	
<b>[6]</b> Eメールへ添付 <sup>*2</sup>	データを添付したEメールを新規作成します (Eメール (テキストメール/デコラティブメール) を作成して送信する) 59ページ)。	
<b>[8]</b> 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり/なしを表示します。	
<b>[9]</b> 繰り返し再生 <sup>*3</sup> お買い上げ時： <b>[ON]</b>	<b>[1]</b> 「ON」 または <b>[2]</b> 「OFF」 画像 (GIFアニメ) やサウンドを繰り返し再生するように設定します。	
<b>[0]</b> 設定 お買い上げ時： <b>[ON]</b>	<b>[1]</b> 空きフォルダ容量	データフォルダまたはmicroSDカードの空き容量をグラフで表示します <sup>*4</sup> 。
	<b>[2]</b> 表示切替 お買い上げ時： <b>[ON]</b>	<b>[1]</b> 「ON」 または <b>[2]</b> 「OFF」 フォト/画像の表示方法を「画像付き」または「アイコン付き」に切り替えます。
	<b>[削除]</b>	<b>[1]</b> 「1件」、 <b>[2]</b> 「選択」、または <b>[3]</b> 「フォルダ」 データを削除します (「データを削除する」139ページ)。
<b>[4]</b> ショートカット <sup>*5</sup>	本体メモリのデータを、お気に入りメニューへ登録します (「お気に入りメニューを設定する」26ページ)。	
<b>[6]</b> データ送信 <sup>*2</sup>	<b>[1]</b> 赤外線送信	データフォルダのデータを赤外線で送信します (「赤外線で送信する」208ページ)。
	<b>[2]</b> ICデータ通信	データフォルダのデータをICデータ通信で送信します (「ICデータ通信で送信する」217ページ)。
<b>[0]</b> microSDへ切り替え/ 本体メモリへ切り替え <sup>*6</sup>	データフォルダの表示を、本体メモリまたはmicroSDカードに切り替えます。	

\*1 : 拡張子が「.swf」の場合は、「壁紙に登録」と表示されます。

\*2 : 著作権のあるデータを選択している場合は、操作できません。

\*3 : 「動画/Flashフォルダ」の場合は表示されません。

\*4 : microSDカード挿入時、 **[0]** 「切り替え」を押すと、本体メモリまたはmicroSDカードの空き容量表示に切り替えます。

\*5 : 本体メモリのデータを選択した場合のみ表示されます。

\*6 : microSDカード挿入時のみ表示されます。

### ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。

< > ¥ " / ? \* | . ;

● 拡張子が「.mp4」、「.swf」、「.flv」、および「.mp3」のデータは、本体メモリから外部へ取り出すことができません。

### お知らせ

● データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」(139ページ)の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。

● コピーや移動先と同じ名前のファイルがある場合は上書きするかどうかのメッセージが表示されます。 **[1]** 「はい」を押すと、上書きされます。





## ● microSDカードのメニューを使う

microSDカードを使用すると、プリント取扱店でデジカメプリントができる画像データや、パソコンで使用するデータ、アドレス帳などのバックアップデータを保存できます。操作を行う前に、本体にmicroSDカードが正しく装着されているか、ご確認ください。

● 待受画面で ● ▶ [microSD] を選択し、● [選択]

microSDカードのメニュー

以下の項目が表示されます。

① microSDデータ	全て	microSDカードに保存されているすべてのデータを表示します（デジカメフォトを除く）。
	デジカメフォト	カメラで撮影した、VGA、SXGA、UXGAのフォト（静止画）データが保存されます。
	画像	カメラで撮影した、アイコン、VGA、SXGA、UXGA以外の画像データと、その他の画像データが保存されます。
	動画/Flash	カメラで録画したムービー（動画）データや、インターネットでダウンロードしたFlashデータが保存されます。
	アイコン	お気に入りメニューのアイコン用データが保存されます。
	サウンド	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした音楽データが保存されます。
	アレンジ	インターネットでダウンロードしたアレンジ用Flashデータが保存されます。
	名刺/予定	アドレス帳やカレンダーのデータが保存されます。
	テンプレート	デコラティブメールのテンプレートが保存されます。
	その他	上記以外のデータが保存されます。
② microSDフォーマット	microSDカードを初期化します（「microSDカードをフォーマットする」140ページ）。	
③ DPOFプリント設定*	microSDカードの「デジカメフォトフォルダ」の画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に、プリントする画像や枚数、日付の印字指定などを設定します（「DPOFプリントを設定/解除する」141ページ）。	



\*：microSDカードにカメラで撮影した「VGA」、「SXGA」、「UXGA」の画像が保存されていない場合は選択できません。

### ● ご注意

● 本機では、最大2GバイトのmicroSDカードを使用できます。SDHC規格（4Gバイト以上）のmicroSDカードは使用できません。当社基準において動作確認したmicroSDカードについては、京セラのホームページをご覧ください。

### ● お知らせ

● microSDカードのメニューの表示は、以下の手順でも行えます。

待受画面で● ▶ [Datafolder] を選択し、● [選択] ▶ [✖] [microSD]

● データフォルダ（本体メモリ/microSDカード）の一覧画面で、ファイル名の並び順は、先頭の文字の種類（記号を除く）により「半角数字→半角英字→ひらがな→全角カタカナ→漢字→絵文字→全角数字→全角英字→半角カタカナ」の順に表示されます。

## microSDカードをフォーマットする

microSDカードをフォーマットします。フォーマットすると、microSDカードに保存されていたすべてのデータが消去されます。

microSDカードのメニュー画面で ② [microSDフォーマット] ▶ ① [はい] ▶ 暗証番号を入力

### ● ご注意

● 一度microSDカードのフォーマットを行うと、フォーマット前の状態に戻すことができません。フォーマットは、保存されているデータの内容を確認した上で、必要なときのみ行ってください。

## ● DPOFプリントを設定／解除する

DPOFは、microSDカードの「デジカメフォト」フォルダの画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に使用する規格です。

DPOFプリント設定を行うと、プリントする画像や枚数の指定、日付の印字指定などの簡単な設定ができます。ご使用のプリンタ、プリント取扱店がDPOFサービスに対応しているか、ご確認ください。DPOFについては、お使いのDPOF対応プリンタの取扱説明書もあわせてお読みください。

待受画面で ● ▶ 「microSD」を選択し、● 【選択】 ▶ ③ 「DPOFプリント設定」

DPOFプリント  
設定画面

以下の項目から選択します。

① スタANDARDプリント	プリントしたい画像の指定、プリント枚数、日付印字のあり／なしを設定します（「STANDARDプリントを設定する」142ページ）。
② インデックスプリント お買い上げ時： 「しない」	▶ ① 「する」または② 「しない」 すべての画像データの一覧リストをプリントするかどうかの設定をします。
③ 設定削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ ① 「はい」 DPOFプリント設定を削除します。



### ● ご注意

● DPOFプリントの設定を行っているときは、本機からmicroSDカードを抜かないでください。データが破壊されることがあります。

## スタンダードプリントを設定する

「デジカメフォト」フォルダの画像に、プリントする枚数や日付印字のあり／なしの設定を行います。すべての画像、または選択した画像に個別の設定を行うことができます。

### DPOFプリント設定画面で

#### ■ すべての画像にプリント設定する場合

##### 1 [1] 「スタンダードプリント」 ▶ [1] 「全画像」

以下の項目から選択します。

[1] プリント枚数 お買い上げ時： 「001枚」	▶ プリント枚数（000～999枚）を入力し、● [確定] プリントしたい枚数を入力します。 プリント枚数を「000枚」に設定すると、[2] 「日付印字」の設定はできません。
[2] 日付印字 お買い上げ時： 「なし」	▶ [1] 「あり」または[2] 「なし」 プリントする写真に、日付を付けるかどうかを設定します。

##### 2 [A] [完了]

##### 3 プリント枚数の合計を確認し、● [確認]

#### ■ 画像を選択してプリント設定する場合

##### 1 [1] 「スタンダードプリント」 ▶ [2] 「選択画像」 ▶ フォルダを選択し、● [選択]

##### 2 プリント設定したい画像を選択し、● [選択]

以下の項目から選択します。

[1] プリント枚数 お買い上げ時： 「001枚」	▶ プリント枚数（000～999枚）を入力し、● [確定] プリントしたい枚数を入力します。 プリント枚数を「000枚」に設定すると、[2] 「日付印字」の設定はできません。
[2] 日付印字 お買い上げ時： 「なし」	▶ [1] 「あり」または[2] 「なし」 プリントする写真に、日付を付けるかどうかを設定します。

##### 3 [H] [戻る]

##### 4 手順2～3を繰り返す ▶ [A] [メニュー] ▶ [2] 「設定完了」

##### 5 プリント枚数の合計を確認し、● [確認]

### お知らせ

- すでに本機でプリント設定が行われている場合、手順1で[1]「スタンダードプリント」を押すと、「現在の設定を読み込みますか？」と表示されます。[1]「はい」を押すと、すでに設定されているDPOFの内容が継続されます。
- 画像を選択してプリント設定する場合、選択したデータには「P」が表示されます。選択したデータを解除するには、すでに選択したデータを選択して●[解除]を押します。

